



IIXIL 折板カーポート ダウンライトカバー 取付説明書

- ・このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
 - ・施工は必ず専門の工事業者の方が行ってください。
 - ・この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

⚠ 注意

- ・取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

お願い

- ・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- ・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- ・取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- ・取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

補 足

- ・説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

< 施工の前に >

⚠ 注意

- ・製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ・前もって設置場所の確認を行なってください。
- ・据置き、壁付け、パッキンより小さい取付面、浴場などの湿気の多い場所、補強のない薄い場所、腐食性ガスの発生する場所、振動や衝撃の多い場所には設置しないでください。また、通路頭上に設置する場合は通行の妨げにならないよう注意し、製品へはモノをぶらさげないでください。器具の落下および破損、ショートなどによる思わぬ事故や感電によるケガのおそれがあります。
- ・給湯器や暖房機などの熱排気が製品内（屋根・パネルなどで囲んだ内部）にこもるような場所に施工しないでください。排気による中毒や塗装劣化・剥離（はくり）のおそれがあります。
- ・有機溶剤・化学薬品等にさらされる環境、沿岸部等の塩害の発生する環境、直射日光・水没環境・結露する環境、大雨などで冠水するおそれのある環境、引火する危険性（ガソリン・可燃性スプレー・シンナー等）のある環境、製品及または取付けパーツに直接負荷がかかる環境、取付け後に製品または取付けパーツが摺動する環境、振動や衝撃の多い場所には設置しないでください。
- ・暖房機器や火気などに近接したところでは使用しないでください。
- ・製品のスキマに金属類を差し込まないでください。
- ・LED点灯時、製品を布、紙等で覆わないでください。
- ・製品を造営材等へ埋め込んで使用しないでください。
- ・製品の分解・改造は、しないでください。

お願い

- ・施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- ・正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- ・製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- ・梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- ・施工終了後、取扱説明書はお施主様にお渡しください。

< 施工上のご注意 >

⚠ 注意

- ・アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- ・製品の改造や、指定個所以外の穴加工はしないでください。
- ・水濡れの原因となりますので、指定の個所にシーリングをしてください。

- ・シリコンシーリング材を使用する場合は、ポリカーボネート板のひび割れ等の原因となりますので、当社指定の脱アルコール系シーリング材を使用してください。

- ・ボルト、ねじは当社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。

製品の強度低下、またはケガのおそれがあります。

※φ4ねじ : 2.5N・m±0.5N・m

※φ5ねじ : 3.0N・m±0.5N・m

- ・灯具本体カバーは取外さないでください。止水性能が低下し、故障・感電のおそれがあります。

シーリング材メーカー	品名および品番
信越化学工業（株）	シーラント72
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン（合）	トスシール380
ダウ・東レ（株）	SE960

お願い

- ・施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。

※作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。

※作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。

特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。

※器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。

- ※作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。

※作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。

※万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

- ・製品についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は、補修塗料で補修してください。

- ・取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。

- ・腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。

< 電気配線工事について >

⚠ 注意

- ・AC100V の電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。
- ・通電状態で施工しないでください。故障・感電のおそれがあります。
- ・取付けの際は、安全のためブレーカを切ってください。通電状態で行なうと感電のおそれがあります。
- ・器具の規格に合わせた電圧で使用してください。規格外の過電圧などを加えると火災・感電のおそれがあります。
- ・別売りの当社製トランス電源ユニットと組合わせて使用してください。（DC12V仕様）
当社以外の製品を使用すると、作動不良を起こす場合があります。
- ・必要に応じて通電確認をしてください。正常に作動しないことを予防します。

< 施工の後に >

⚠ 注意

- ・ボルト、ねじの締め忘れがないか確認し、ゆるんでいる場合は締めなおしてください。

INDEX

INDEX	3	3 柱ベース、柱下キャップの取付け(1台用、2台用、3台用共通) …	29
チェックリスト	3	□ 柱下キャップの仮置き …	29
特殊工具	3	□ 柱ベースの取付け …	29
配線と基礎工事	4	□ 柱下キャップの取付け …	30
■仕様一覧表	5	4 梁ベースの取付け(1台用、2台用、3台用共通) …	31
取付け仕様	6	5 中間柱ダウンライトアングルカバーの取付け(※中間柱に取付ける場合) …	32
■各部の名称と基本納まり	6	6 キャップの取付け …	33
■ダウンライト取付け位置	7	□ 端部梁キャップの取付け(1台用、2台用、3台用共通) …	33
■照明器具対応範囲と推奨パターン	11	□ 梁280中間キャップの取付け(3台用) …	34
1 事前準備(梁照明一柱部)	13	7 梁カバーの取付け …	35
□ 柱ベースの加工	13	□ 配線参考図 …	35
□ 柱カバーの加工	14	□ 梁カバーの配線 …	36
□ 梁カバーの加工	15	□ 梁カバーの取付け(1台用、2台用、3台用共通) …	37
□ 梁下の穴加工	17	□ 梁カバーの取付け(3台用) …	38
2 配線	20	8 照明器具・人感センサの取付け …	39
□ 入切スイッチがある場合の配線	20	□ 人感センサの場合 …	39
□ W18延長および1台用の配線例	21	□ ダウンライトの場合 …	39
□ 2台用の配線例	22	9 柱カバーの取付け(1台用、2台用、3台用共通) …	40
□ 3台用の配線例	23	□ 柱入切りスイッチの取付け …	40
□ 人感センサがある場合の配線例	24	□ 柱カバーの仮合 …	40
□ W18延長および1台用の配線例(人感センサ1個) …	25	□ 柱カバーの取付け …	41
□ 2台用の配線例(人感センサ2個) …	26	■ 梱包明細表 …	42
□ 3台用の配線例(人感センサ3個) …	27		
□ 人感センサを梁2本に設置する場合の配線 …	28		

チェックリスト

●下記項目は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	ページ	チェック内容	
1	37 38	ねじがしっかりと締めこまれているか確認しましたか?	☐
2	36	配線位置を間違えていないことを確認しましたか?	☐
3	39	灯具の正常点灯を確認しましたか?	☐

●施工に関する説明動画を右の二次元コードより確認してください。



特殊工具

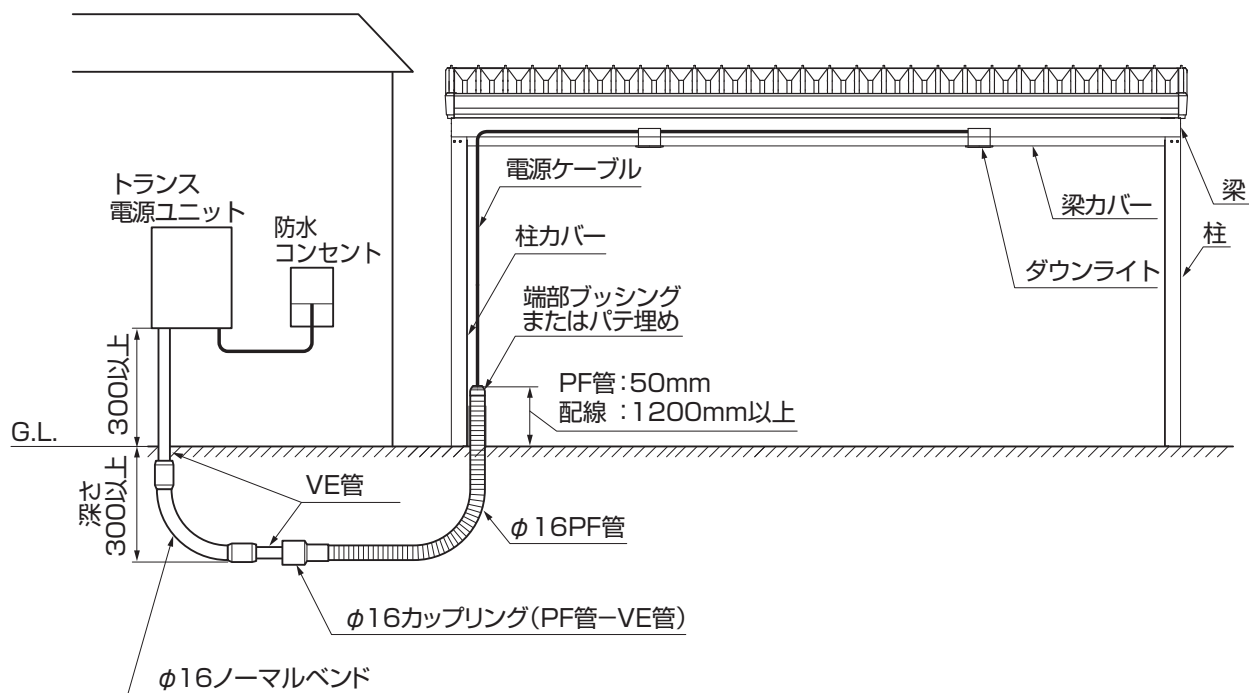
●本製品を施工する際は下記を準備しておいてください。

φ33 ホルソー	ダウンライト、入切スイッチ、人感センサ用

φ50 ホルソー	ユニバーサルダウンライト用

配線と基礎工事

●DC12V仕様 配線参考図

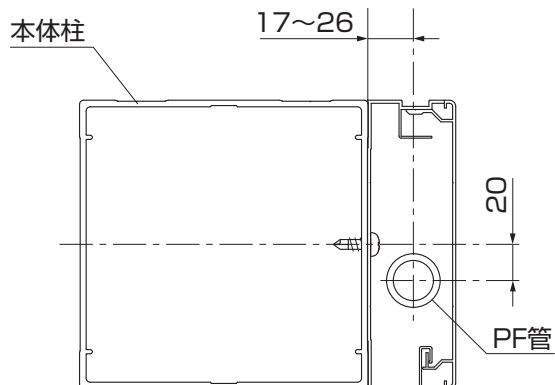


- ・ 地中配管(コンクリートやモルタルで埋設)する場合、PF管を敷設してください。
柱埋設位置に電源ケーブルを通したPF管を立ち上げてください。
- ・ PF管は必要な長さで切り落とし、端部ブッシングを取付けまたはパテ埋めしてください。

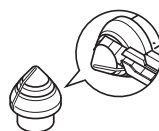
補 足

- ・ 電源ケーブルは PF 管を地中に埋設して配線してください。

<PF管立上げ位置>



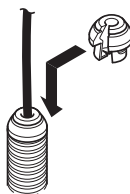
- ・ 端末ブッシングは下記の手順で取付けてください。



①ケーブル径に合わせブッシングの先端を切断します。



②ブッシングの縦溝を切り込み、半割れにします。



③ブッシングをケーブルにはさみ、管に差し込みます。

※ブッシングとケーブルのすき間はビニルテープで防水処理をしてください。

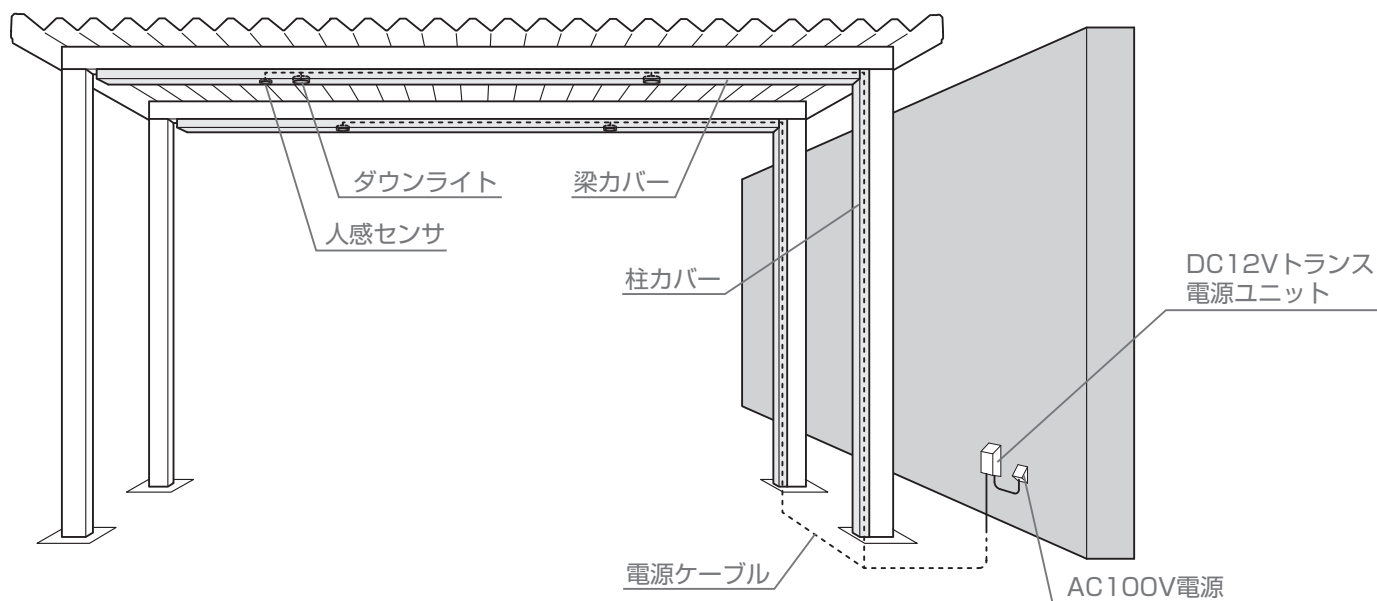
仕様一覧表

照明呼称	点灯区分	関連情報			加工部材		
		納まり	推奨ボタン	配線図	柱ベース	柱カバー	梁カバー
ダウンライト	人感センサ 入切スイッチ	P.7	P.11	P.24 P.20	P.13	P.14	P.15

●各種取付位置

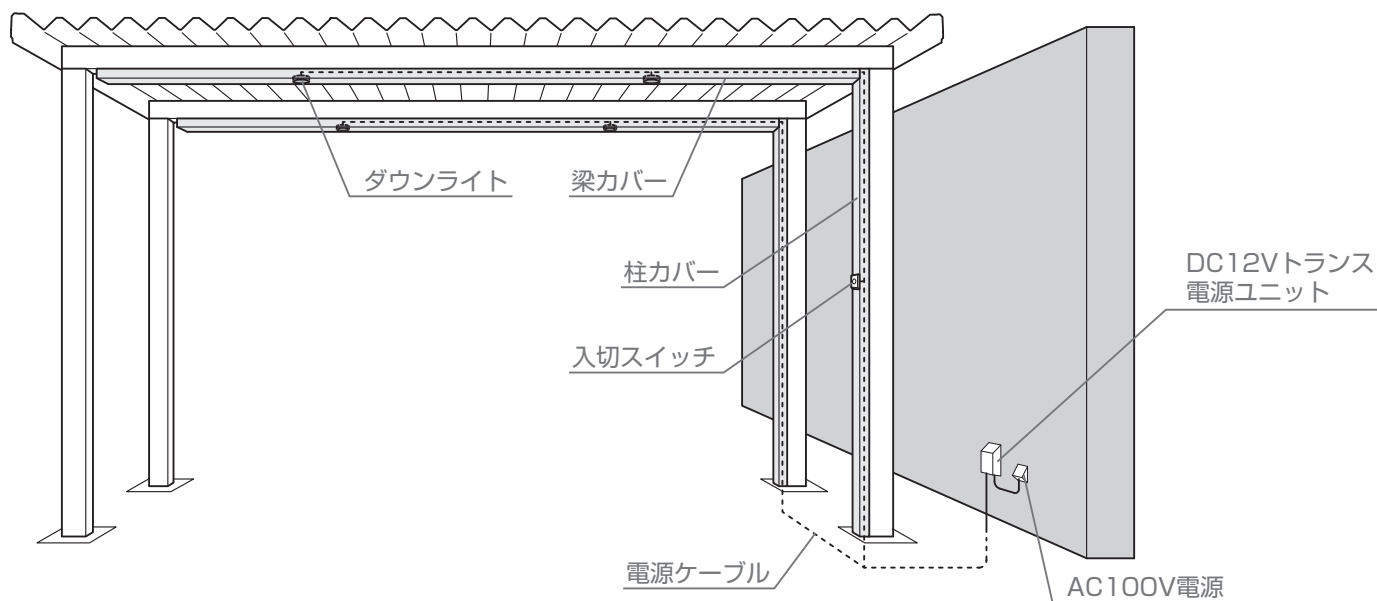
電源電圧：DC12V仕様

人感センサ：梁カバー取付け



電源電圧：DC12V仕様

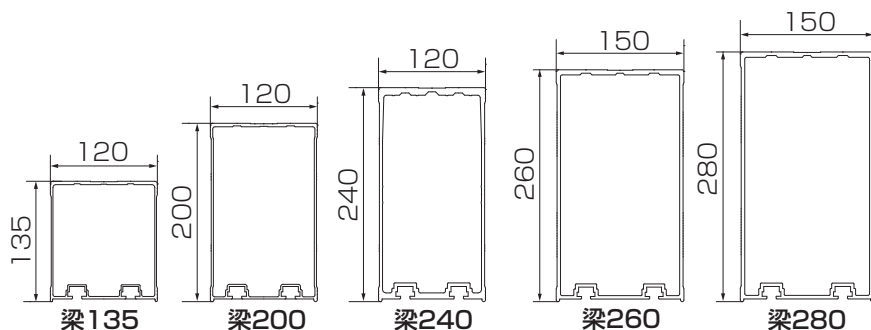
入切スイッチ：柱ベース取付け



取付け仕様

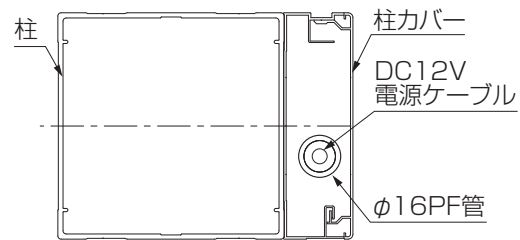
各部の名称と基本納まり

●梁サイズ

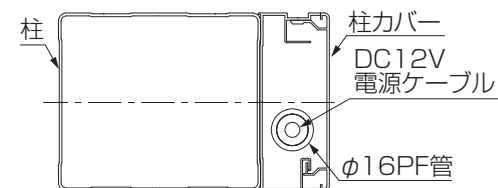


●柱部

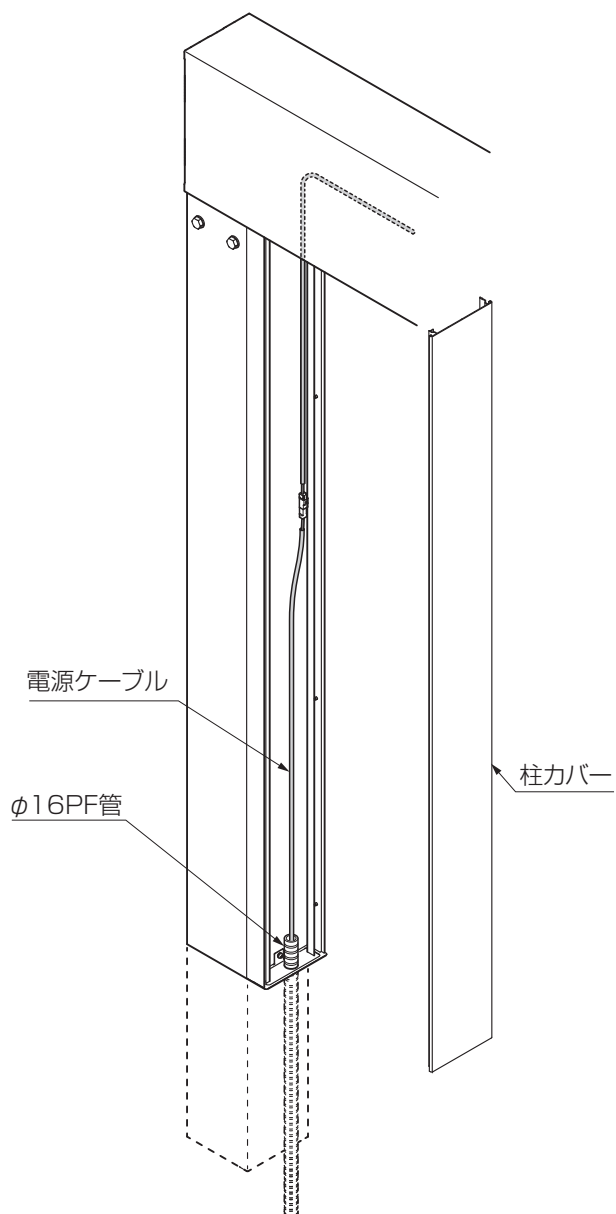
・柱140



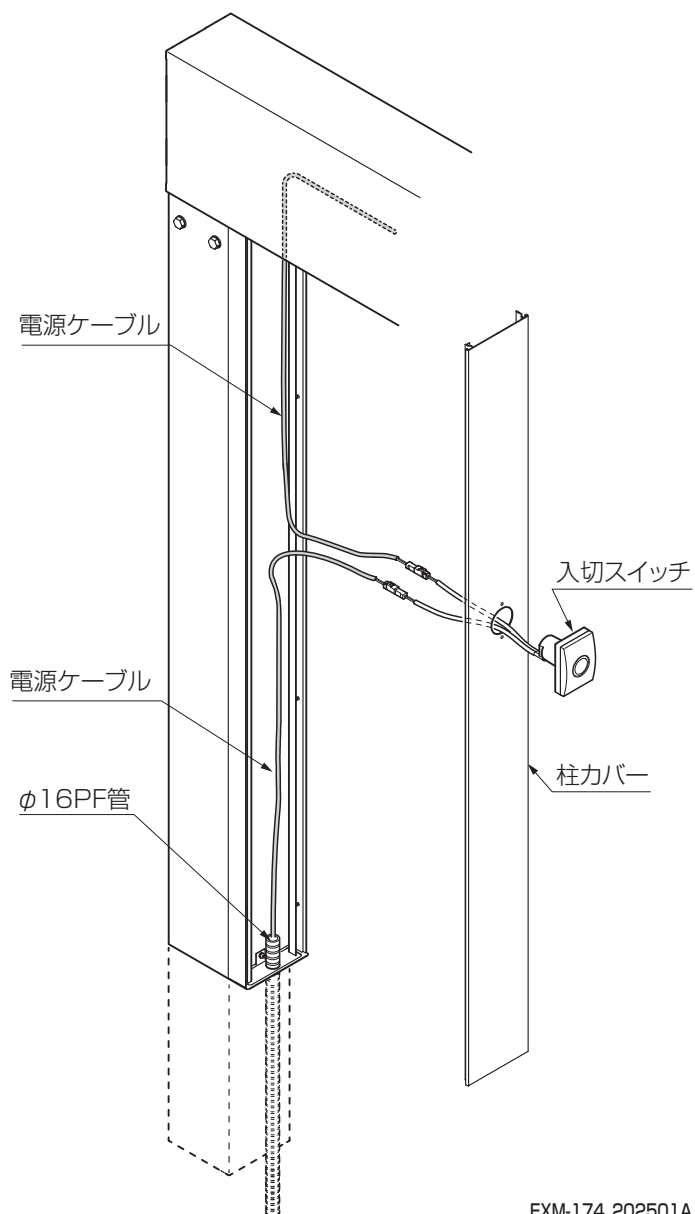
・柱110



【入切スイッチ無し仕様】



【入切スイッチ仕様】

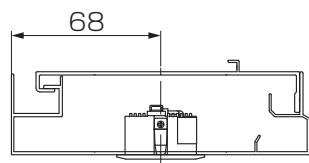
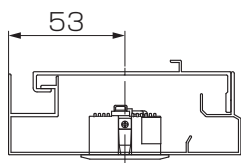


●ダウンライト・人感センサ納まり

●ダウンライト/ユニバーサルダウンライト

【梁:135/200/240】

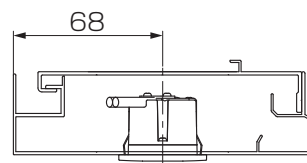
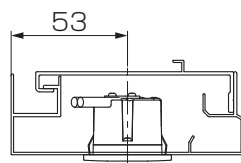
【梁:260/280】



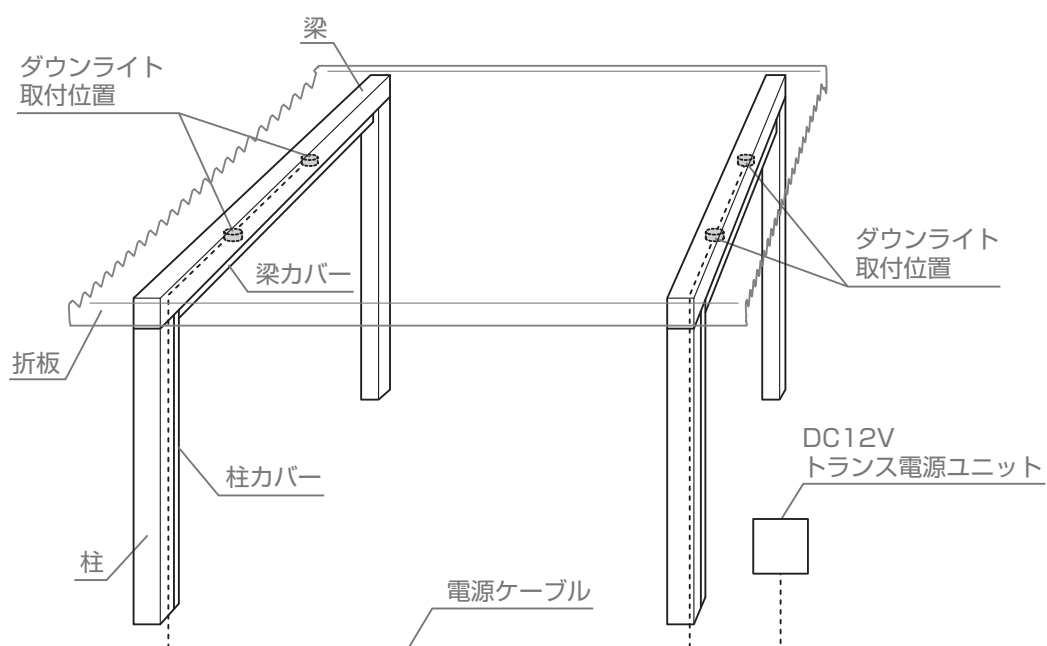
●人感センサ

【梁:135/200/240】

【梁:260/280】

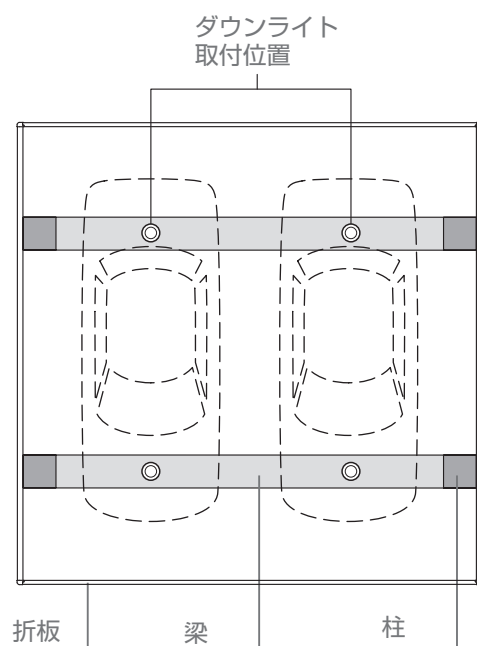


■ダウンライト取付け位置



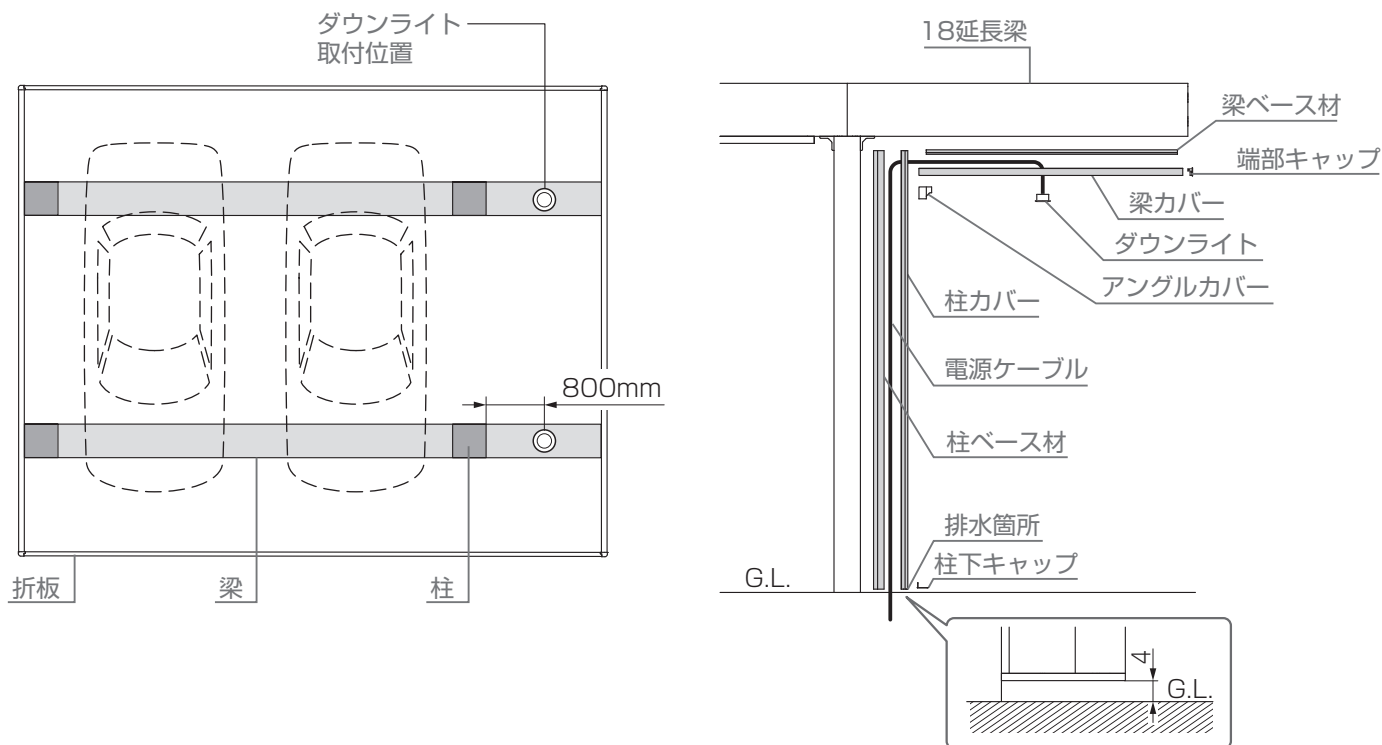
補 足

- ・ダウンライト設置位置は駐車位置の上に来ることを推奨します(1台用:梁1本に1個、2台用:梁1本に2個、3台用:梁1本に3個)。

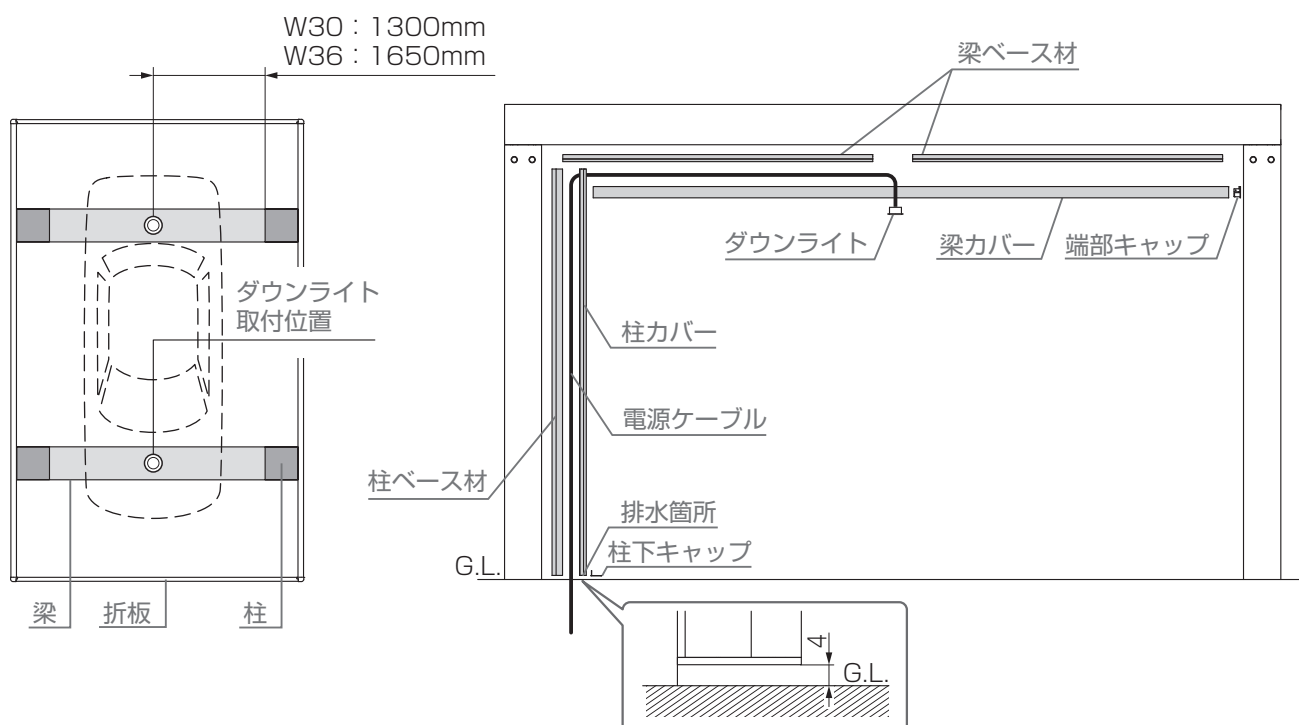


●ダウンライトカバー納まり ※ダウンライトの位置は推奨のおおよその位置です。

【W18延長】

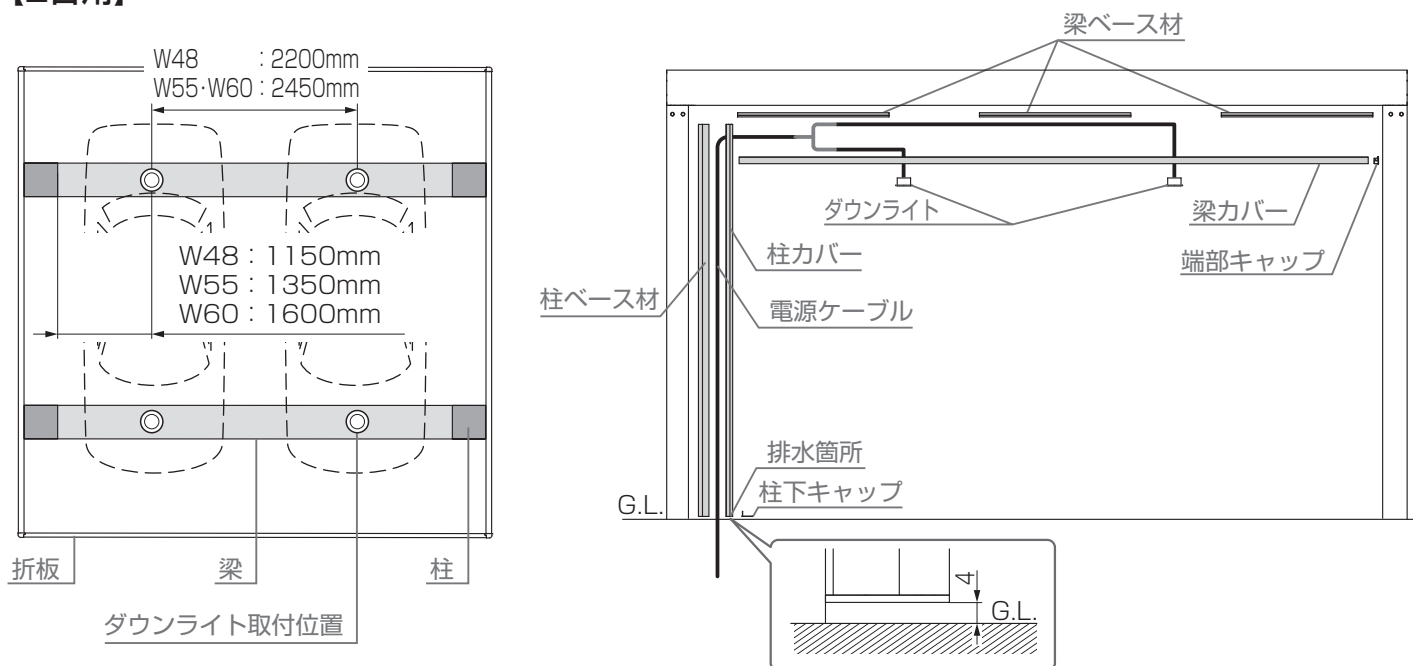


【1台用】

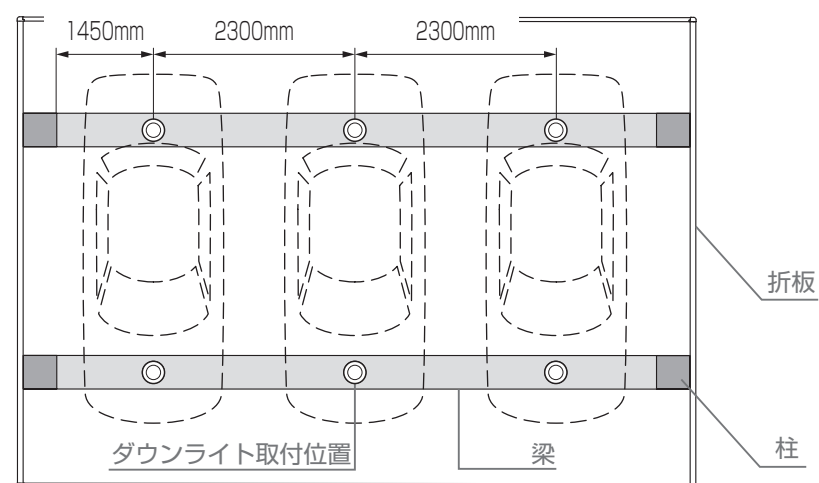


●ダウンライトカバー納まり ※ダウンライトの位置は推奨のおおよその位置です。

【2台用】

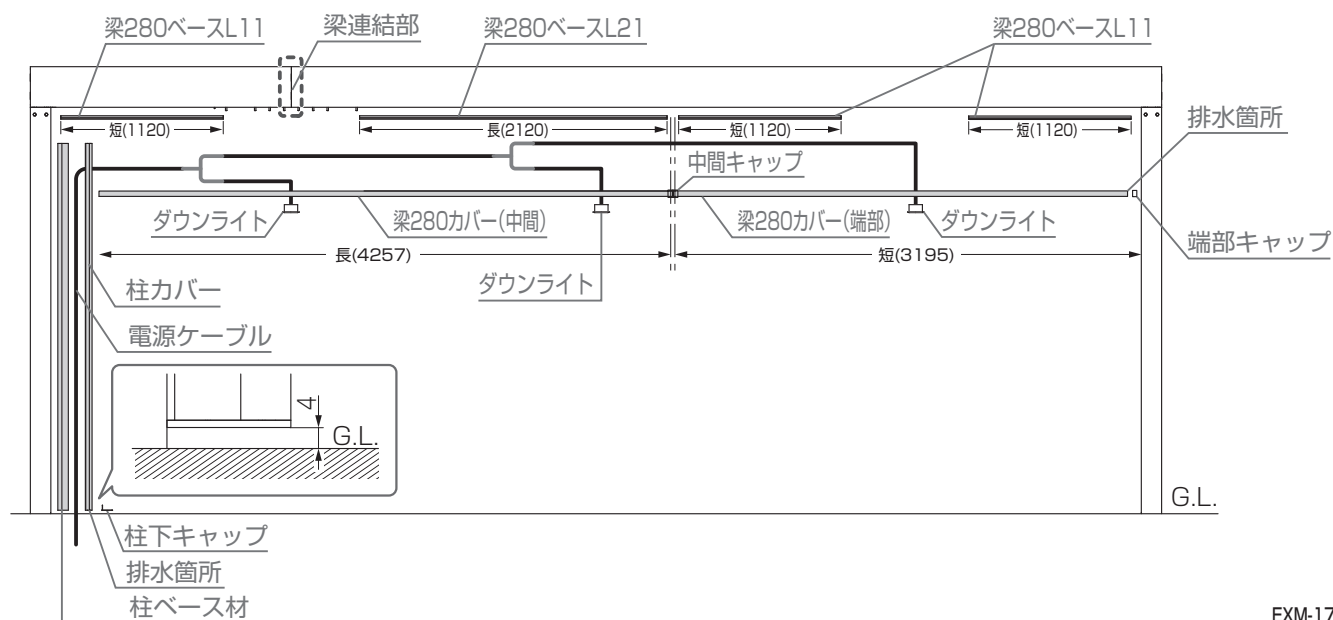


【3台用】



お願い

- ・3台用の場合、柱カバーは梁連結部側の柱に取付きます。反対側の柱には取付けできません。
- ・各形材の配置を間違えると取付けできなくなります。

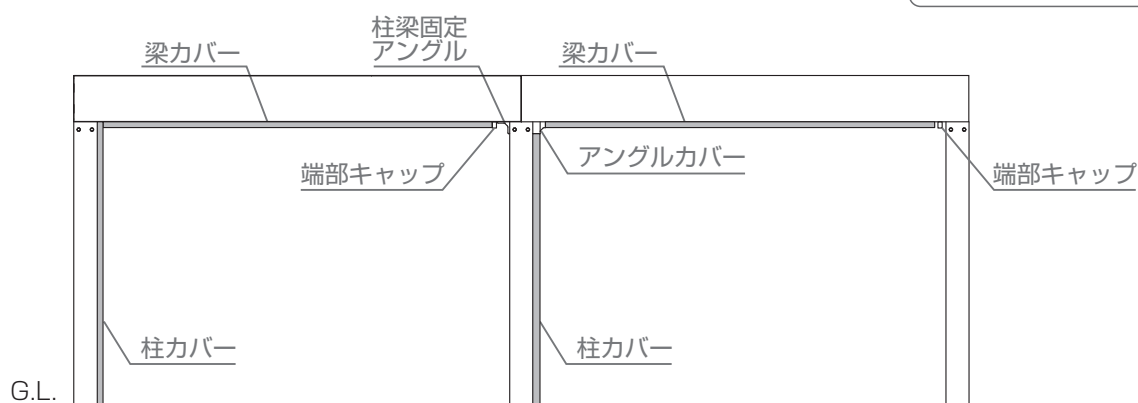


【横連棟する場合】

- ・各部材の納まりは単体の収まりをご確認ください。

補 足

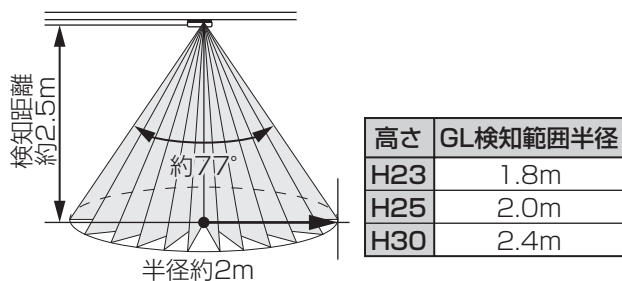
- ・横連棟には1台用+2台用、2台用+2台用などの組合せがあります。



照明器具対応範囲と推奨パターン

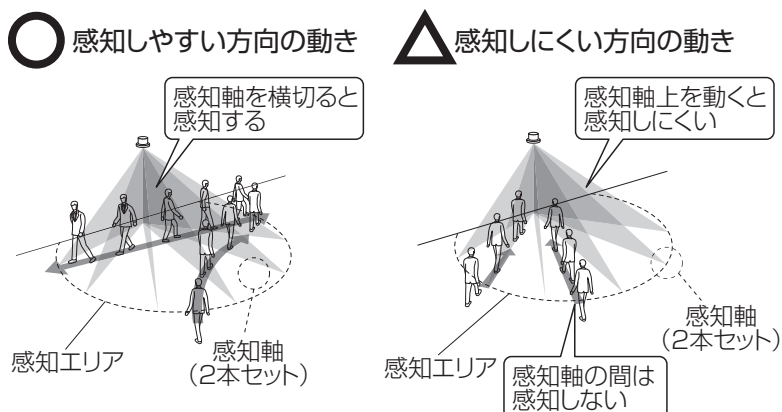
●人感センサの検知範囲

- ・設置高2.5mの場合、GL面にて半径2.0mが検知範囲となります。
- ・設置高さによって、検知範囲が異なります。



補 足

- ・動き方向によって検知の感度が異なります。



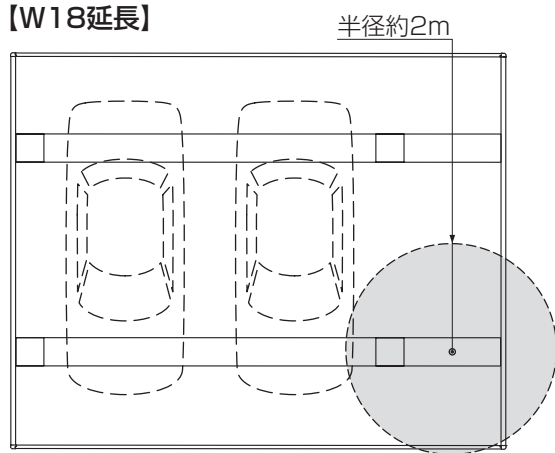
詳細は「DC12V人感センサ 取付説明書(EXM-093)」を確認してください。

●人感センサ推奨位置と個数

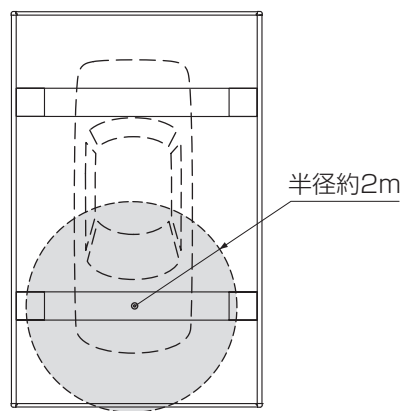
補 足

- ・下記の人感センサの推奨位置、個数は、駐車スペースとして使用した場合の人の動線を想定しています。実際の敷地状況や人の動線に合わせて、人感センサの位置、個数を設定してください。

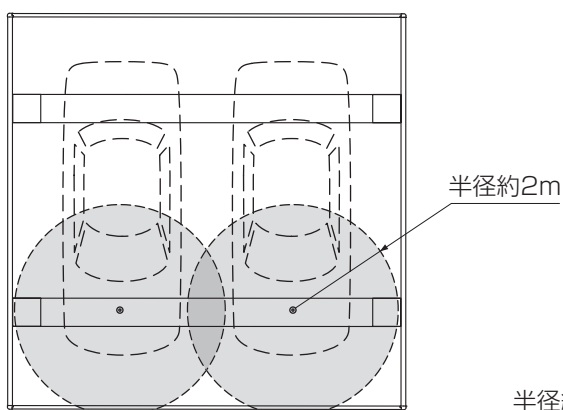
【W18延長】



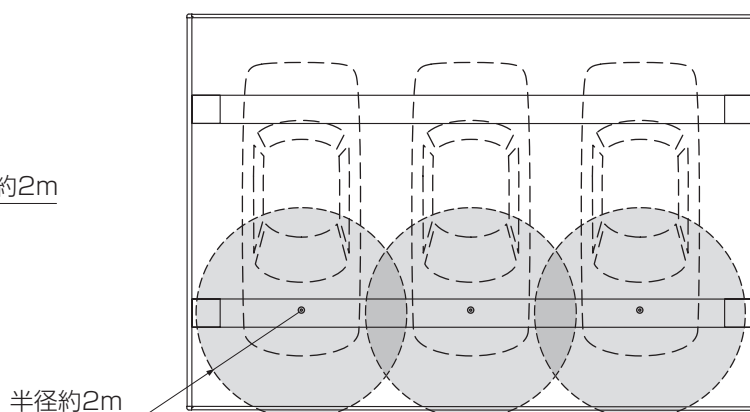
【1台用】



【2台用】



【3台用】

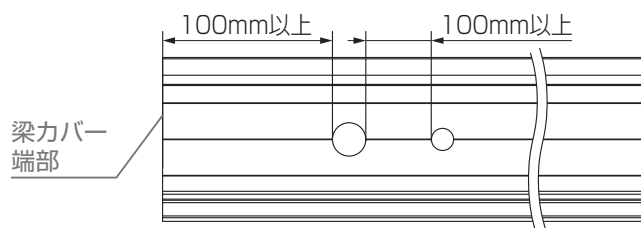


●照明器具取付け範囲

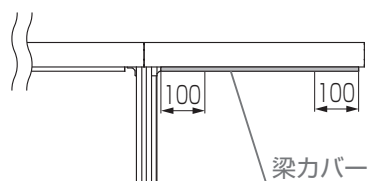
【ダウンライトと人感センサの取付不可範囲】

- ・ 梁カバー端部から100mmの範囲には、ダウンライト及び人感センサを取付けできません。
- ・ ダウンライト及び人感センサ取付穴の円端から100mmの範囲にはダウンライト、人感センサは取付けできません。

■ダウンライト取付不可範囲



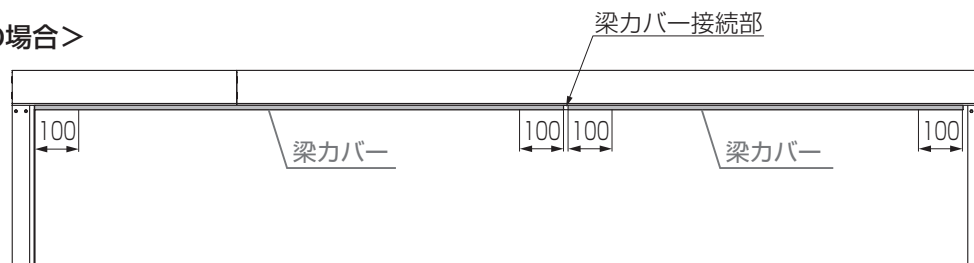
<W18延長の場合>



<1台用、2台用の場合>



<3台用の場合>



補 足

- ・ 3台用は梁カバーの接続部分があります。接続部の端部から100mmの位置にはダウンライトを取付けないでください。配線ができなくなるおそれがあります。
- ・ ダウンライト同士及び、ダウンライトと人感センサの最低距離も100mm以下にならない様に注意してください。

1 事前準備（梁照明一柱部）

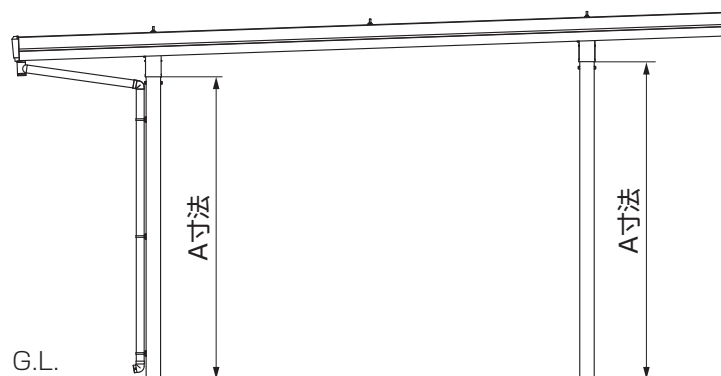
柱ベースの加工

お願い

- ・ダウンライトを取付ける柱のG.L.から梁下までの寸法をA寸法として、切断加工をしてください。

補足

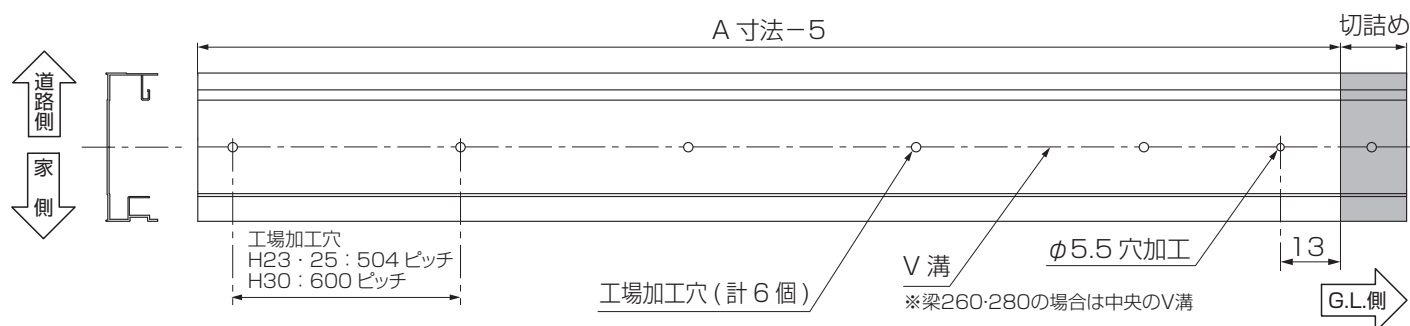
- ・柱ベースはG.L.との隙間が5mmあります。



- ①柱ベースをA寸法マイナス5mmでG.L.側から切詰め加工してください。
- ②切断面から13mmの位置にφ5.5穴加工をしてください。

お願い

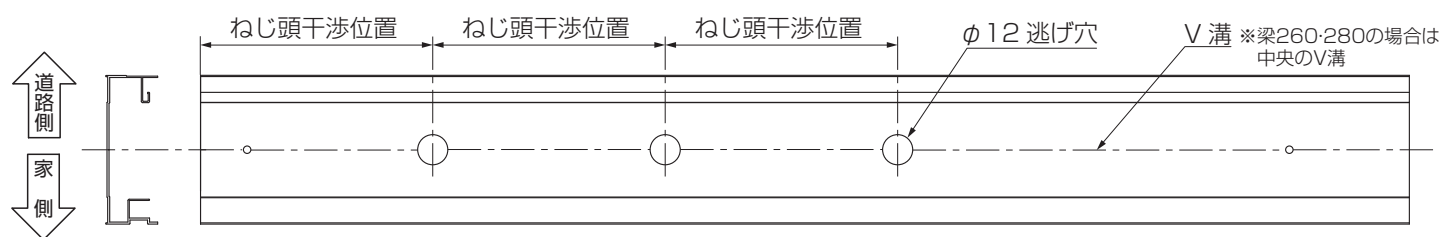
- ・工場加工の穴に加工穴が重なってしまう場合は、長穴加工にしてください。



<柱に補強材がある場合>

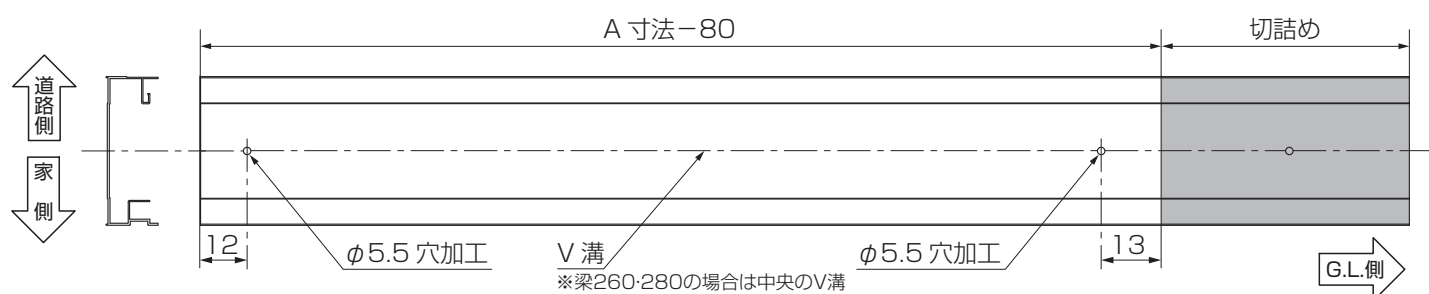
お願い

- ・補強材組付けねじが干渉する場合、ねじ頭を避けるため穴加工をしてください。



<中間柱に柱カバーを取付ける場合>

- ①柱ベースをA寸法マイナス80mmでG.L.側から切詰め加工してください。
- ②切断面から13mmの位置にφ5.5穴加工をしてください。
- ③切断していない面から12mmの位置にφ5.5の穴加工をしてください。

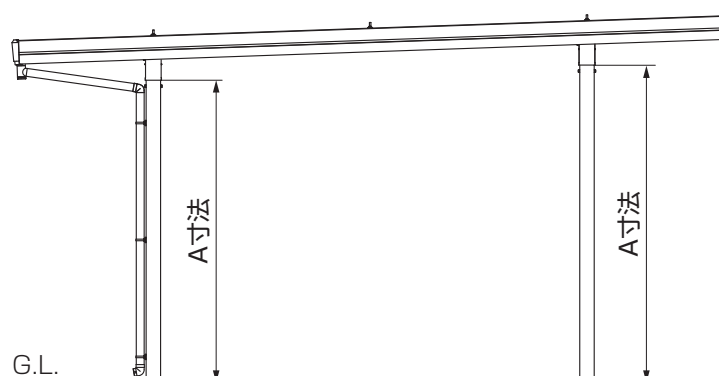


1 事前準備（屋根照明一柱部）

□ 柱カバーの加工

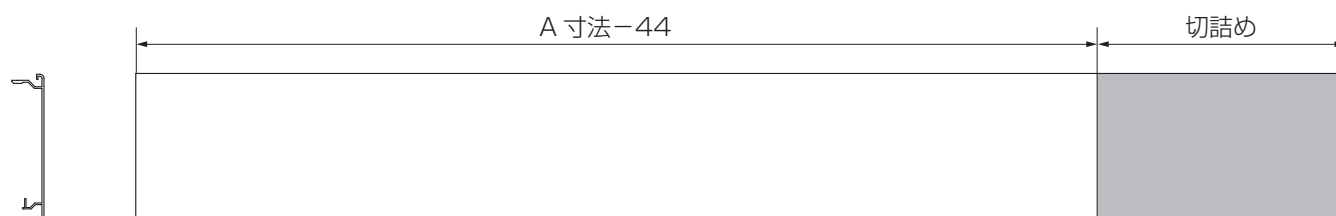
お願い

- ・ダウンライトを取付ける柱のG.L.から梁下までの寸法をA寸法として、切断加工をしてください。



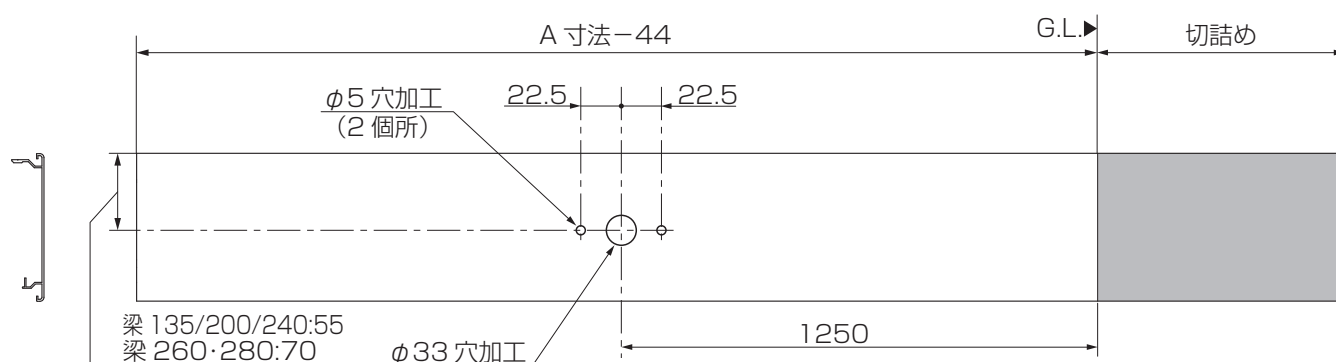
<柱にスイッチを取付けない場合>

- ① 柱カバーをA寸法マイナス44mmで切詰め加工してください。



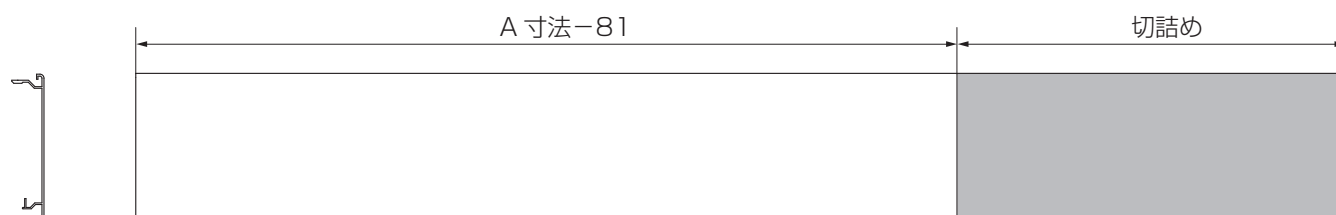
<柱に入切スイッチを取付ける場合>

- ① 柱カバーをA寸法マイナス44mmで切詰め加工してください。
- ② 図の位置にφ33(1カ所)と、φ5(2カ所)を穴加工してください。



<中間柱に取付ける場合>

- ① 柱カバーをA寸法マイナス81mmで切詰め加工してください。

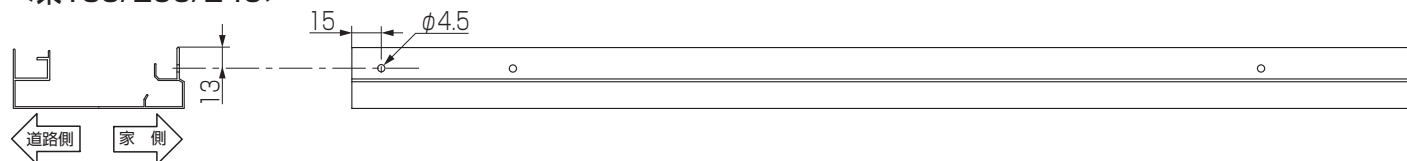


1 事前準備

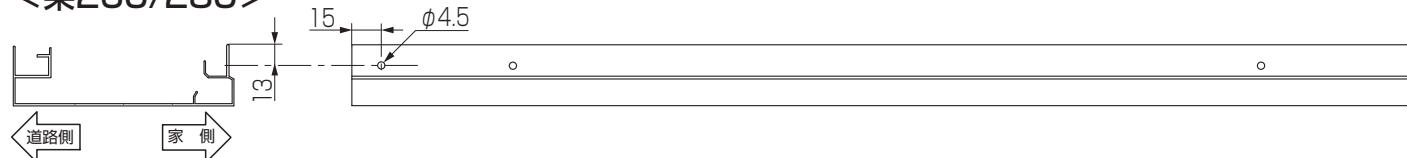
□ 梁カバーの加工

①下記を参照して、梁カバーの部品取付け部にφ4.5の穴加工してください。

<梁135/200/240>

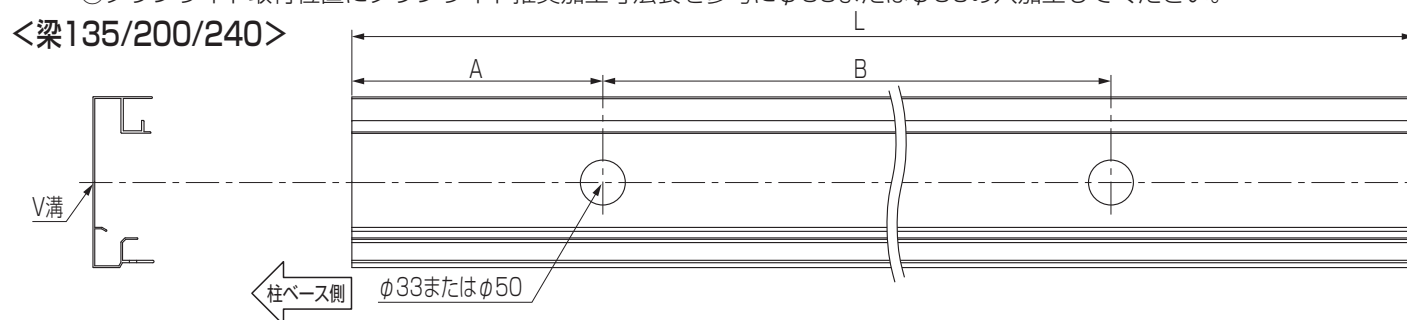


<梁260/280>

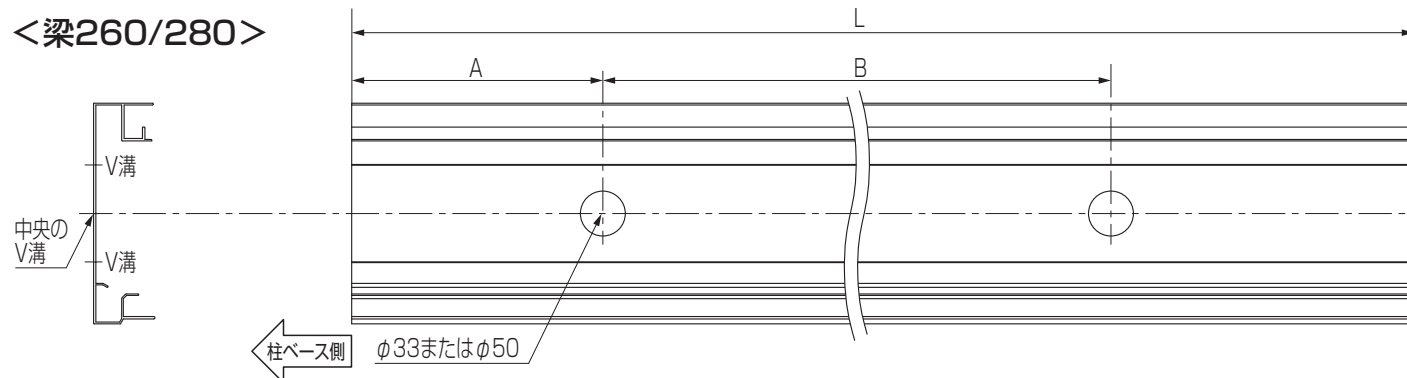


②ダウンライト取付位置にダウンライト推奨加工寸法表を参考にφ33またはφ50の穴加工してください。

<梁135/200/240>



<梁260/280>



●ダウンライト推奨加工寸法表

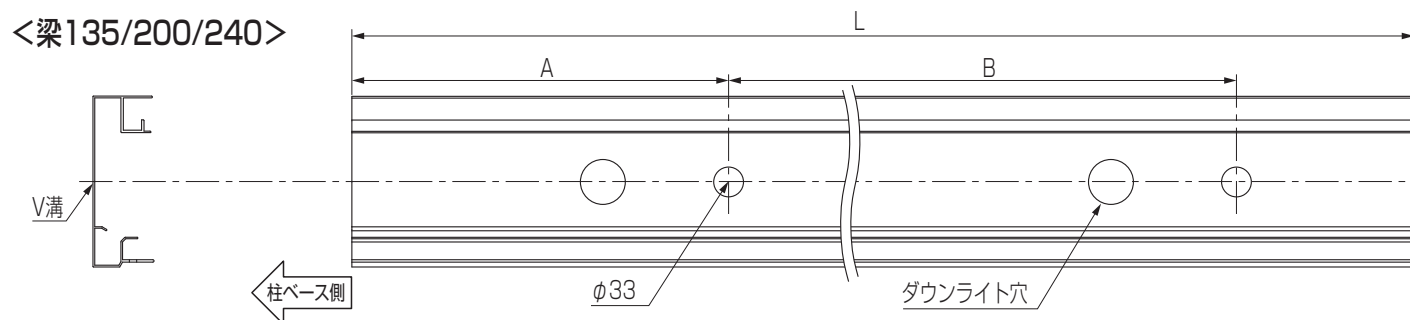
呼称	ライト数	梁仕様	L	A	B
W18延長	1	梁：135/200/240	1614	800	—
		梁：260/280	1627	815	—
W30	1	梁：135/200/240	2685	1300	—
		梁：260/280	2655	1315	—
W36	1	梁：135/200/240	3285	1635	—
		梁：260/280	3255	1650	—
W48	2	梁：135/200/240	4485	1135	2200
		梁：260/280	4455	1150	2200
W55	2	梁：135/200/240	5085	1360	2450
		梁：260/280	5055	1375	2450
W60	2	梁：135/200/240	5685	1610	2450
		梁：260/280	5655	1625	2450
W80(中間)	2	梁：260/280	4257	1450	2300
W80(端部)	1	梁：260/280	3195	1790	—

補 足

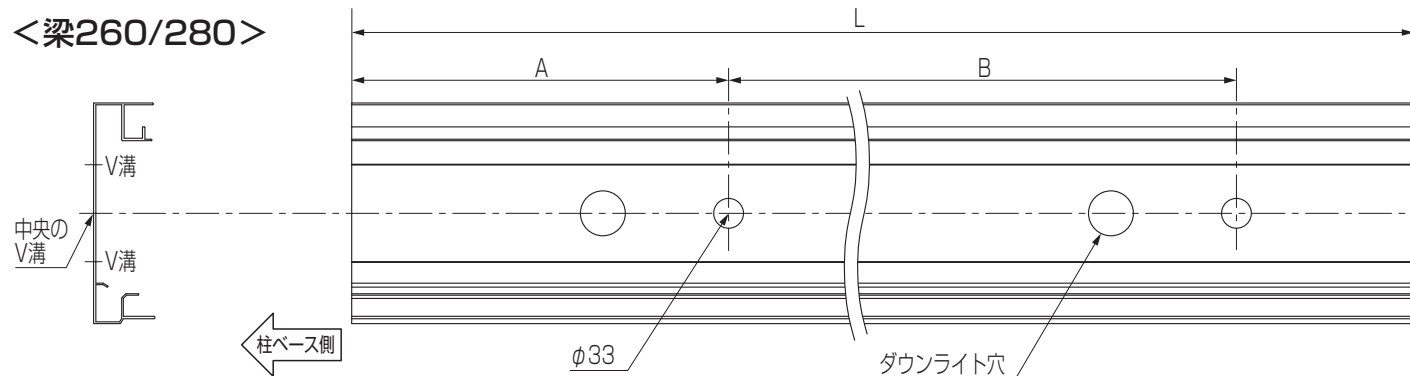
- ・柱ベース側からの追いで表を参考にして穴加工をしてください。
- ・穴加工径はダウンライト=φ33、ユニバーサルダウンライト=φ50になります。
- ・梁260/280は3つのV溝のうち中央の溝に加工を行います。

③人感センサ取付け位置に人感センサ推奨加工寸法表を参考にφ33の穴加工をしてください。

<梁135/200/240>



<梁260/280>



●人感センサ推奨加工寸法表

呼称	センサ数	梁仕様	L	A	B
W18延長	1	梁：135/200/240	1614	950	—
		梁：260/280	1627	965	—
W30	1	梁：135/200/240	2685	1450	—
		梁：260/280	2655	1465	—
W36	1	梁：135/200/240	3285	1785	—
		梁：260/280	3255	1800	—
W48	2	梁：135/200/240	4485	1285	2200
		梁：260/280	4455	1300	2200
W55	2	梁：135/200/240	5085	1510	2450
		梁：260/280	5055	1525	2450
W60	2	梁：135/200/240	5685	1760	2450
		梁：260/280	5655	1775	2450
W80(中間)	2	梁：260/280	4257	1600	2300
W80(端部)	1	梁：260/280	3195	1940	—

▼ 3台用の場合 ▼

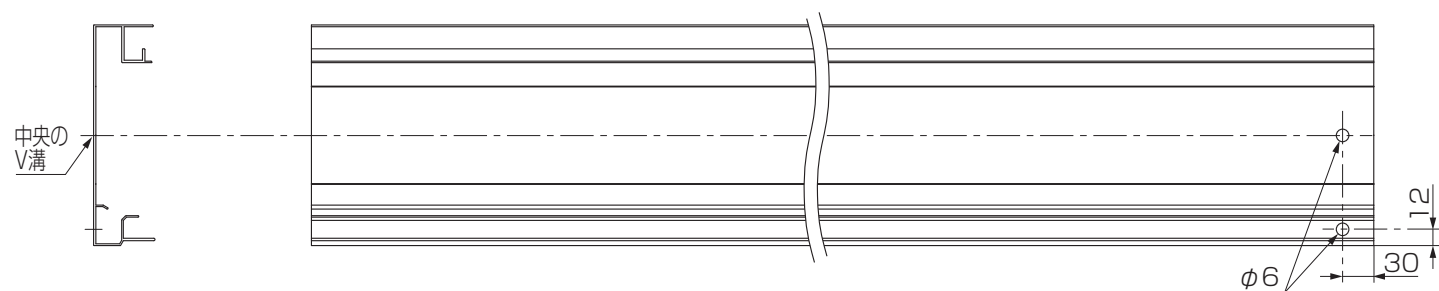
③梁力バー水抜き穴位置にφ6水抜き穴加工をしてください。

お願い

・水抜き穴の加工は、必ず取付けの前に行ってください。



<梁280>

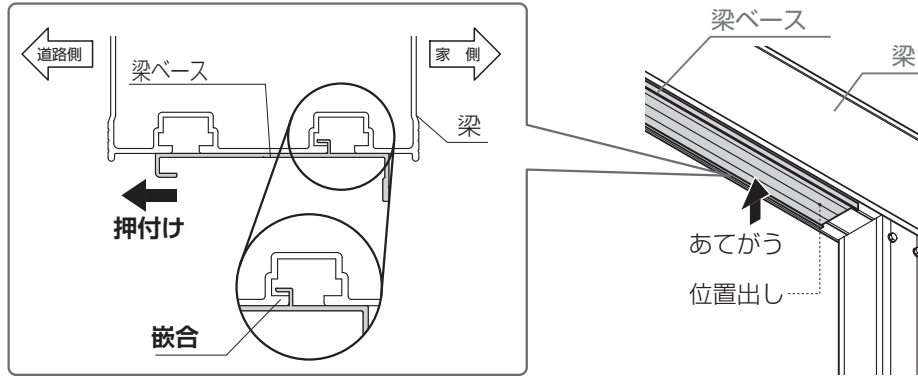


□ 梁下の穴加工

① 下記寸法を確認して梁下へφ4.5の穴加工を行ってください。 ※()内の寸法は柱の外形を示しています。

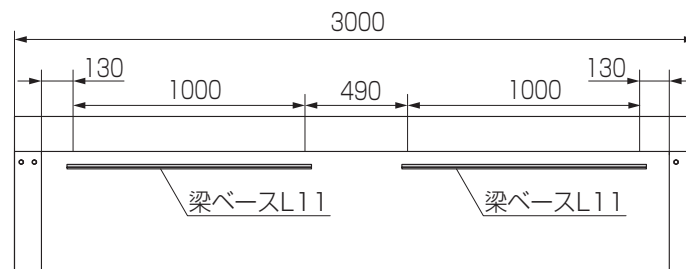
お願い

・ 梁下に穴加工をする場合は、梁ベースを梁下にあてがい、しっかり嵌合させてから位置出しを行ってください。

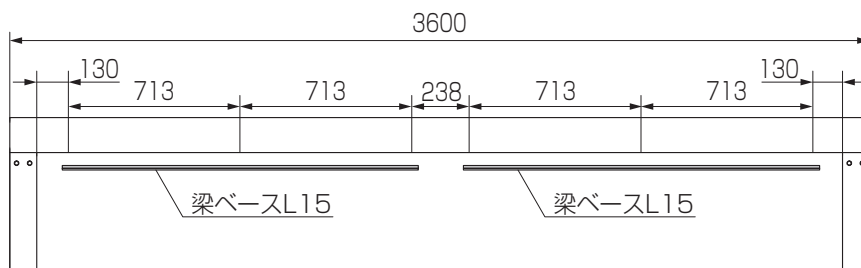


● 梁135/200/240<端部の柱から配線する場合>

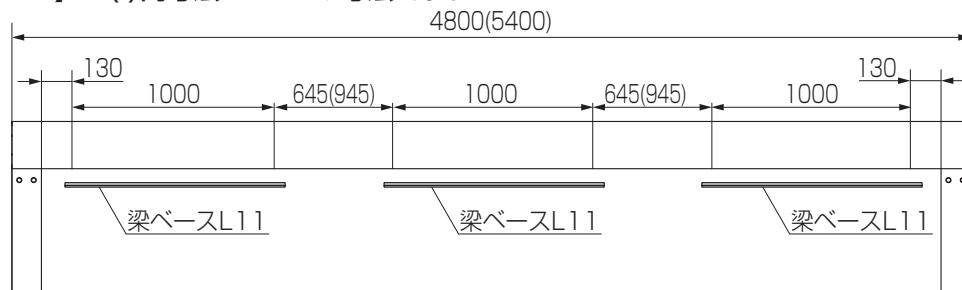
[W30]



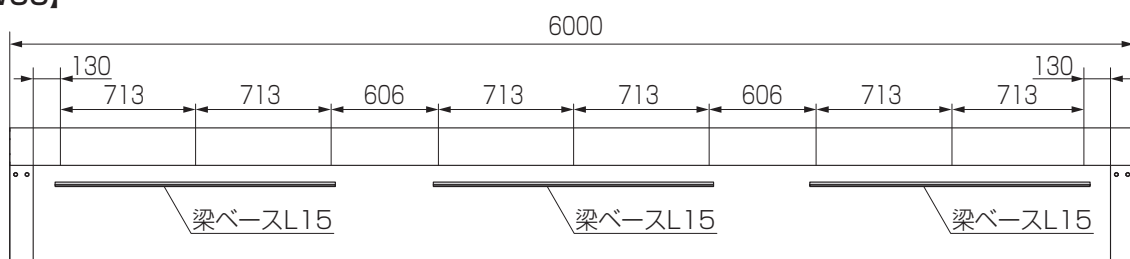
[W36]



[W48・W55] ※()内寸法はW55の寸法です。



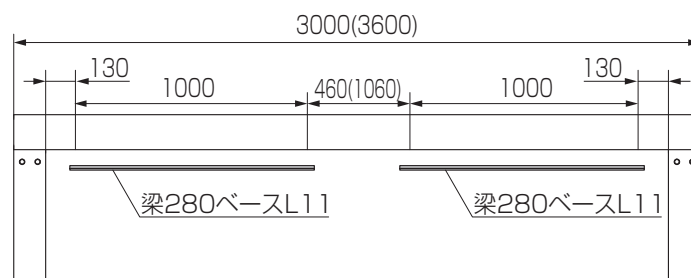
[W60]



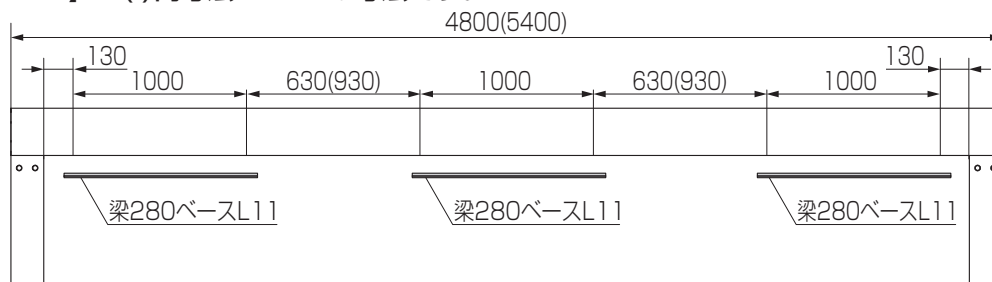
□ 梁下の穴加工

● 梁260/280 <端部の柱から配線する場合>

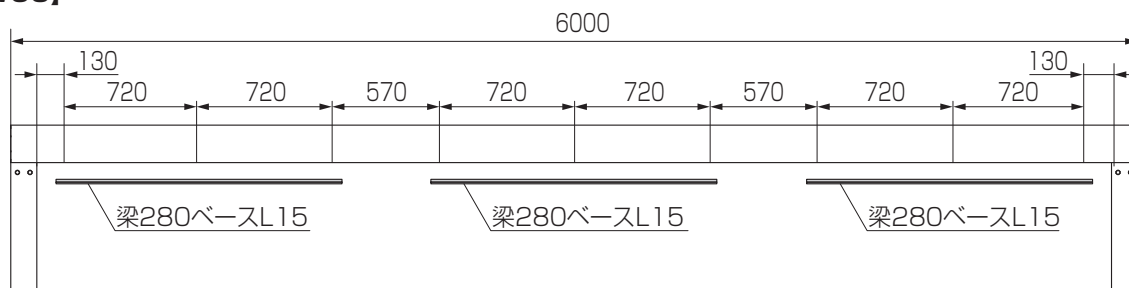
【W30・W36】 ※ () 内寸法はW36の寸法です。



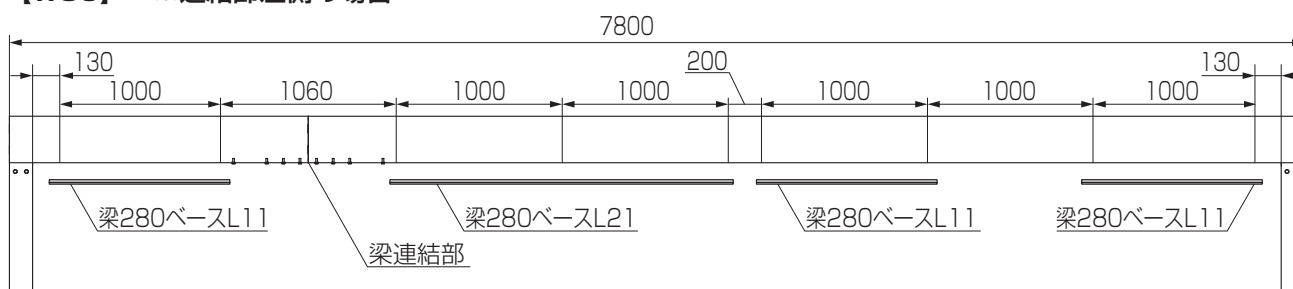
【W48・W55】 ※ () 内寸法はW55の寸法です。



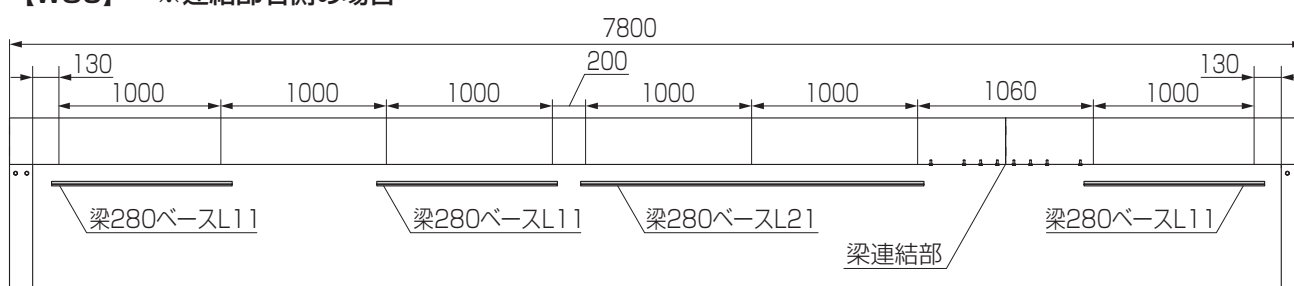
【W60】



【W80】 ※ 連結部左側の場合



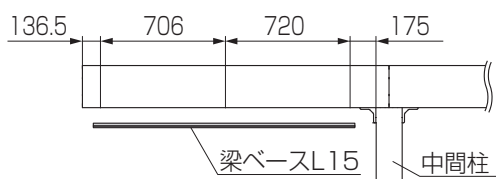
【W80】 ※ 連結部右側の場合



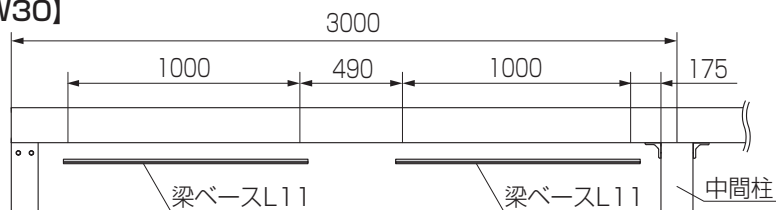
□ 梁下の穴加工

● 梁135/200/240 連棟時・18延長時 <中間柱から配線する場合>

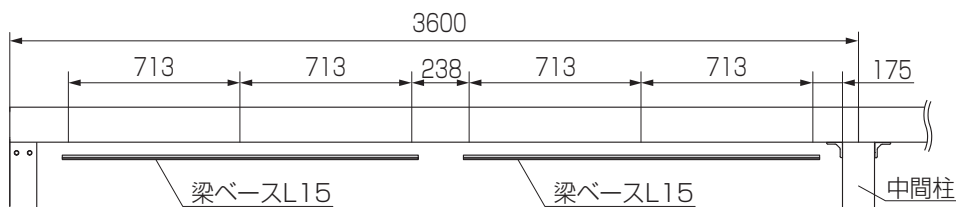
【W18延長】



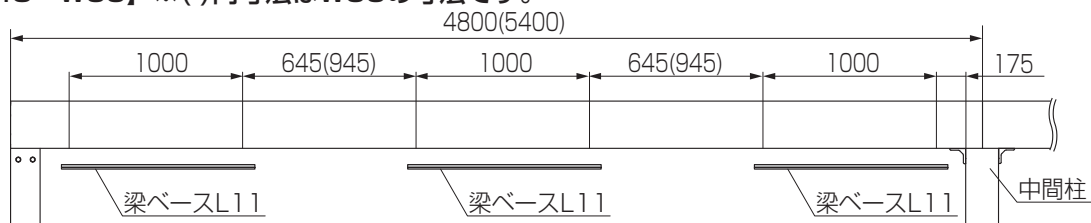
【W30】



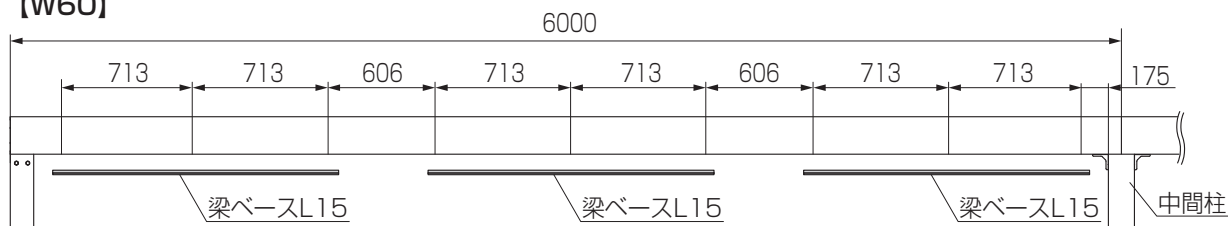
【W36】



【W48・W55】 ※ () 内寸法はW55の寸法です。

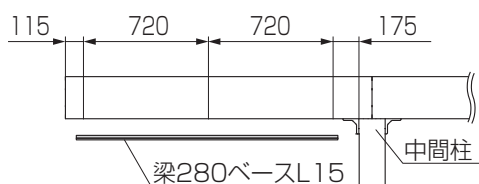


【W60】

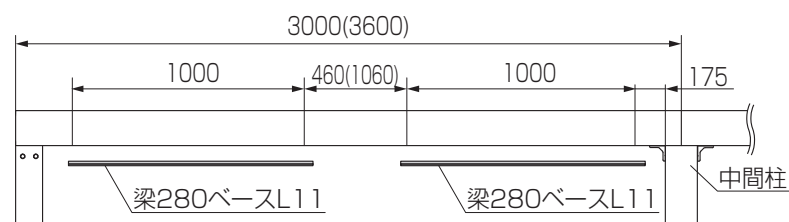


● 梁260/280 連棟時・18延長時 <中間柱から配線する場合>

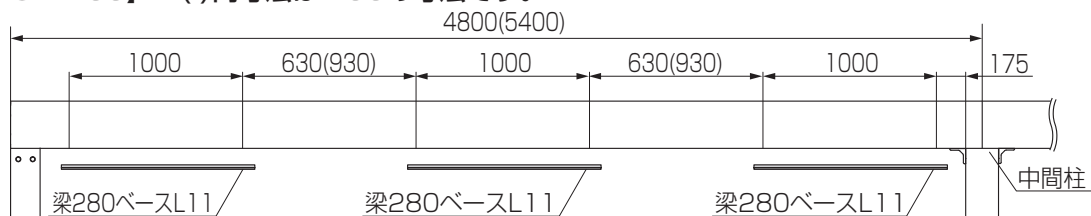
【W18延長】



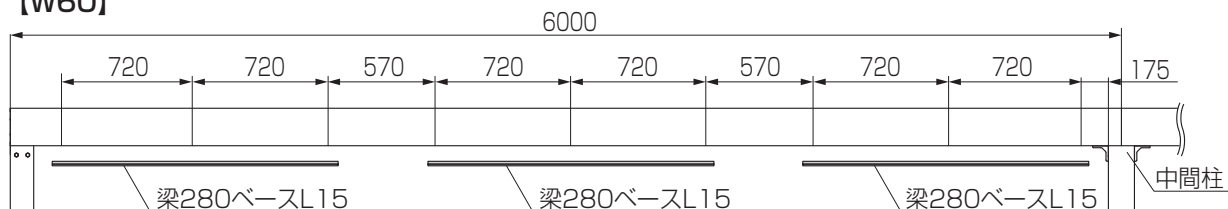
【W30・W36】 ※ () 内寸法はW36の寸法です。



【W48・W55】 ※ () 内寸法はW55の寸法です。



【W60】



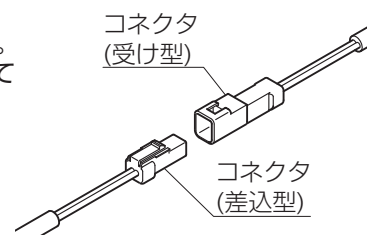
2 配線

□ 入切スイッチがある場合の配線

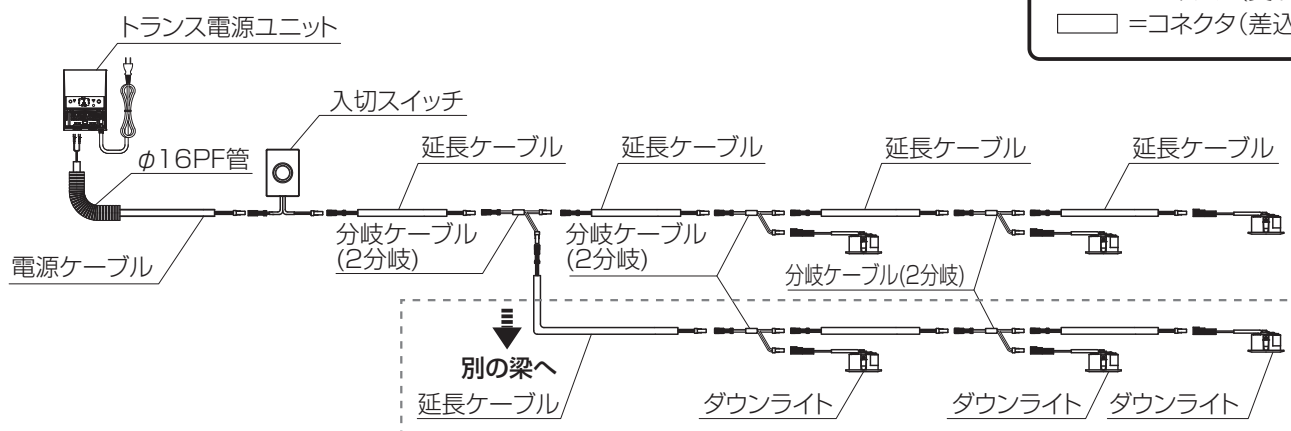
- ①以下の配線図を参照して電源ケーブル、延長ケーブル、分岐ケーブルの配線・接続をしてください。
※接続方法はP39を参照してください。

お願い

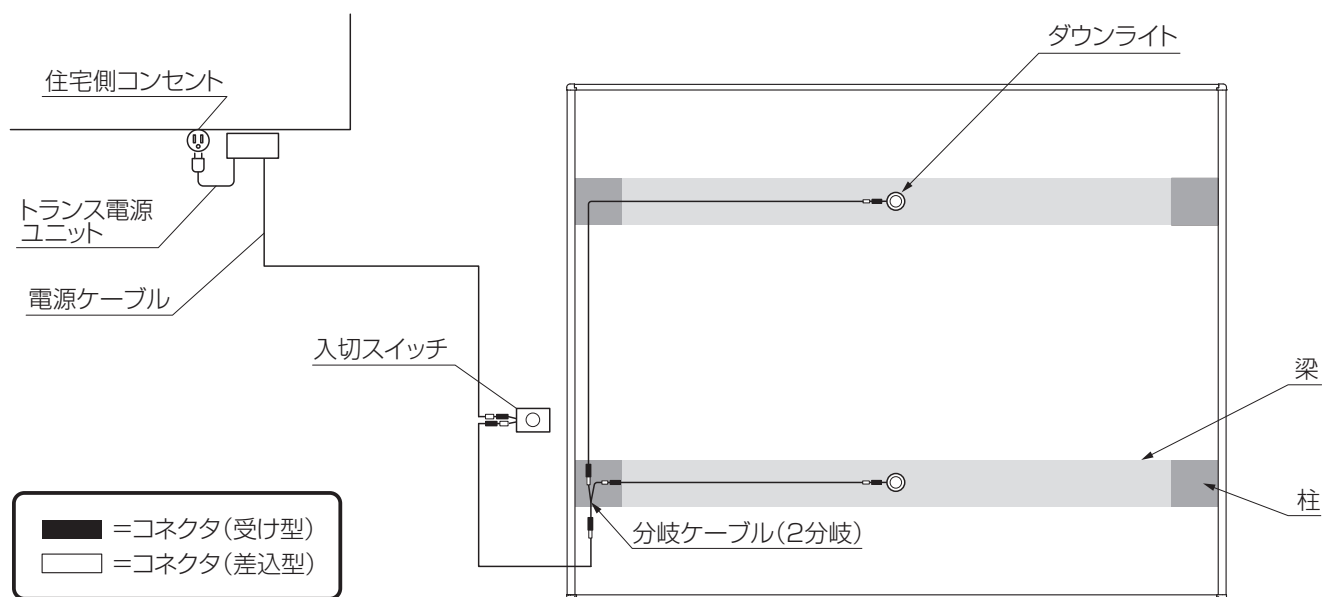
・コネクタには向きがあります。向きを間違えないよう、接続してください。



〈配線イメージ〉

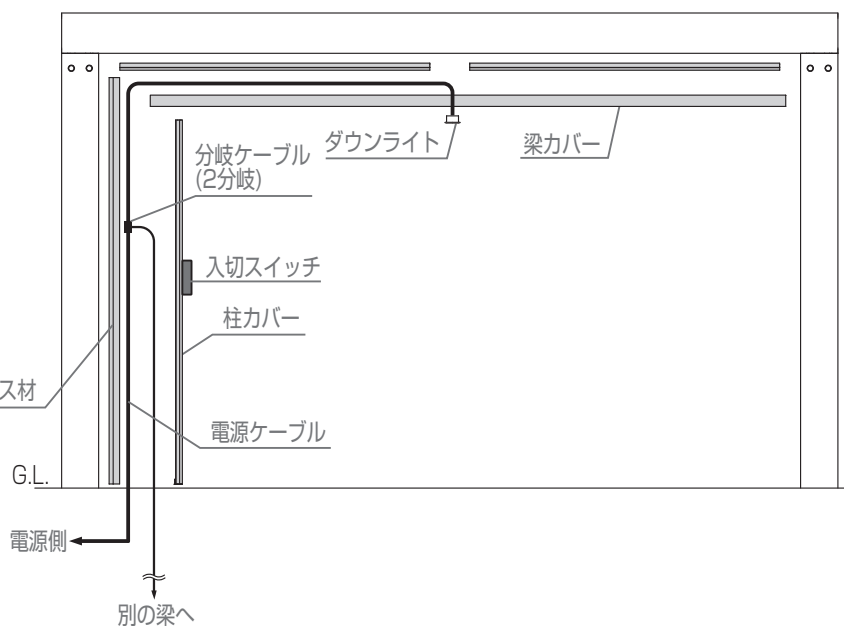
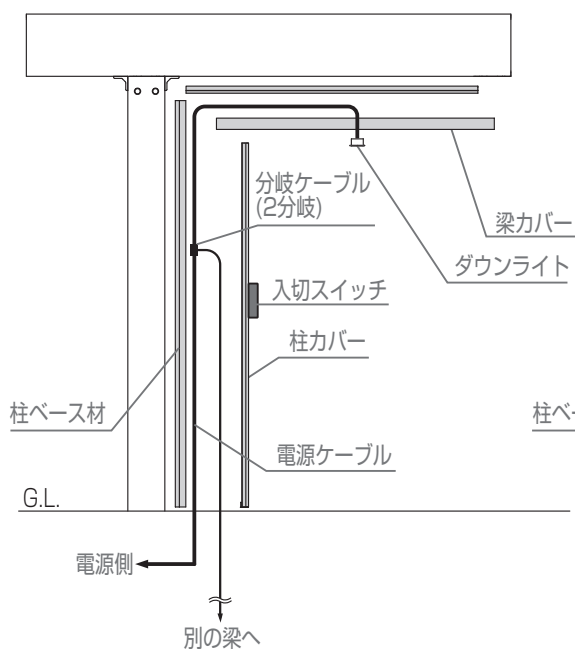


□ W18延長および1台用の配線例

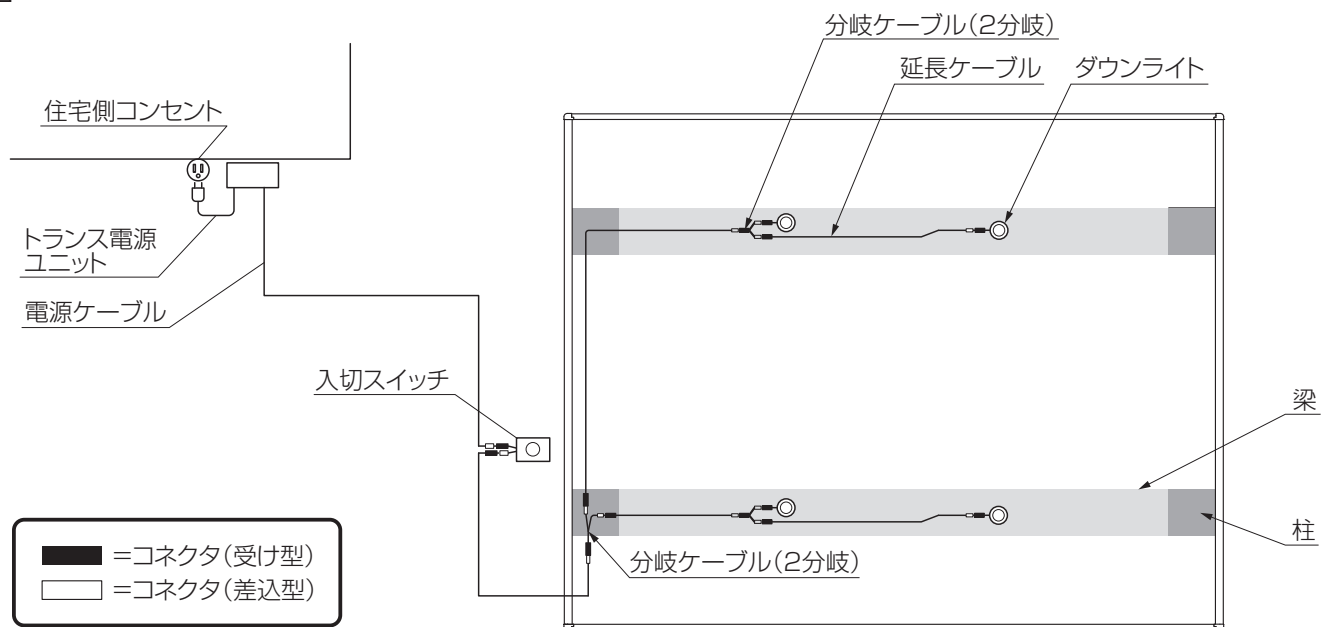


【W18延長】

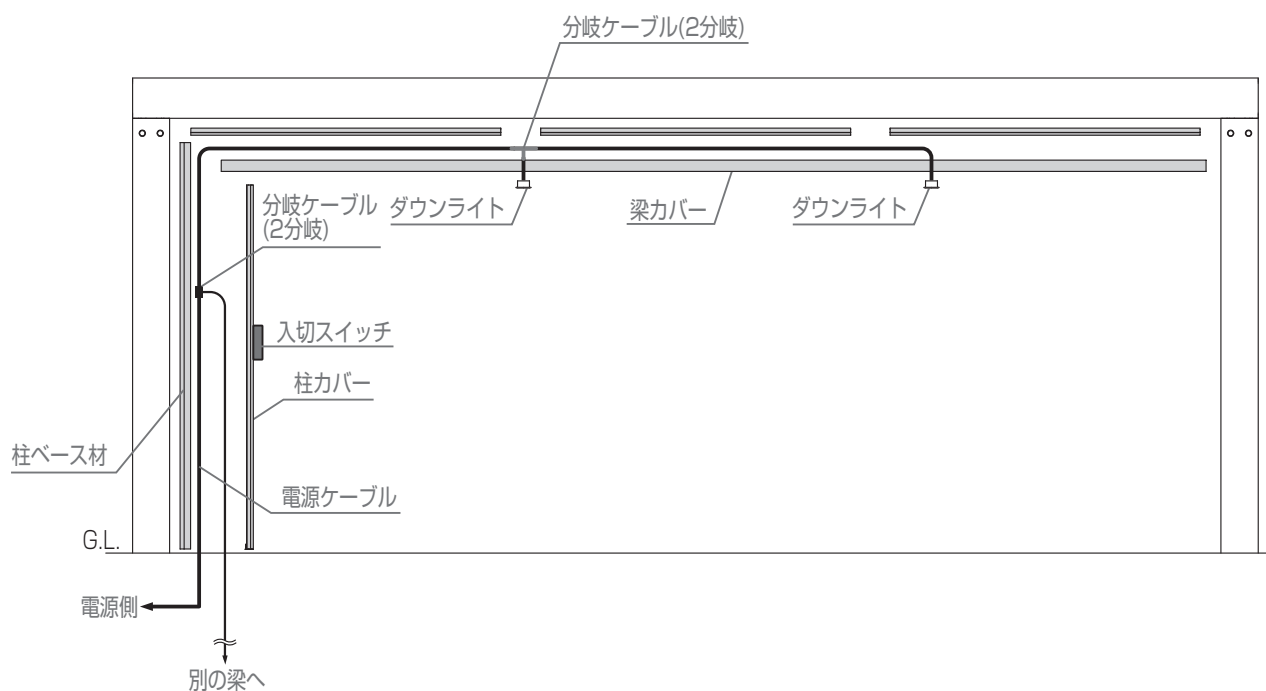
【1台用】



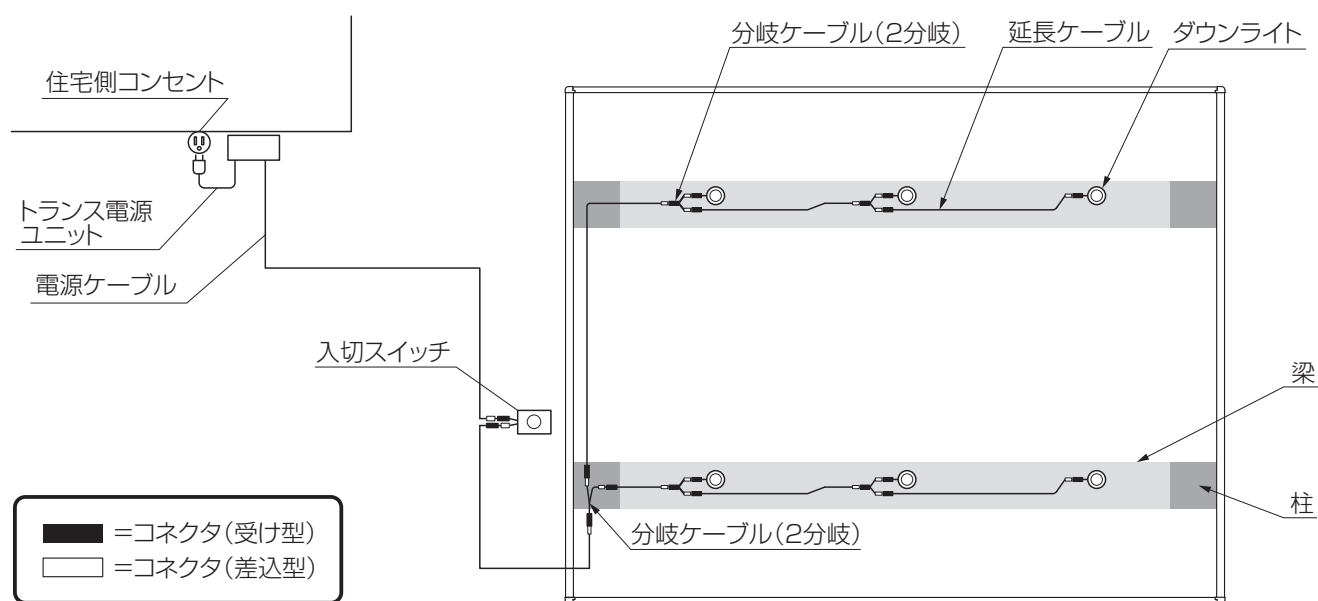
□ 2台用の配線例



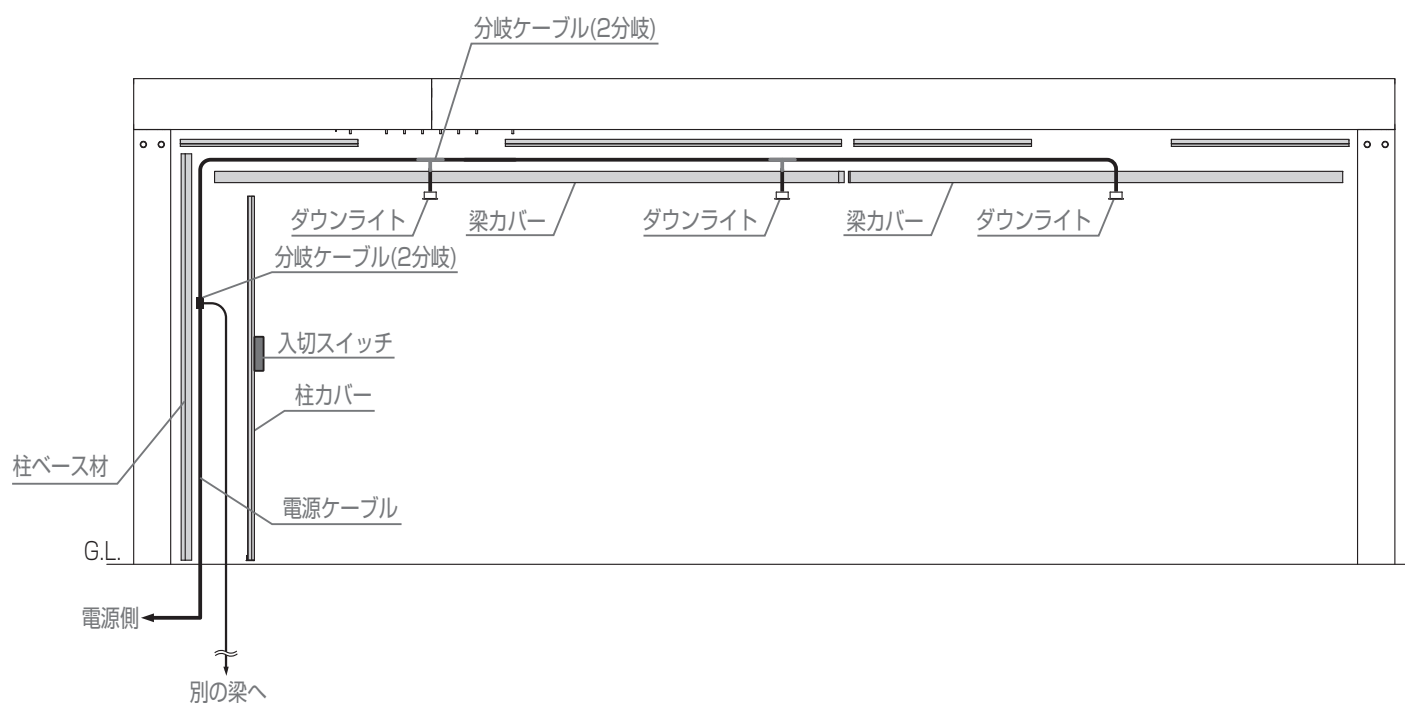
【2台用】



□ 3台用の配線例



【3台用】

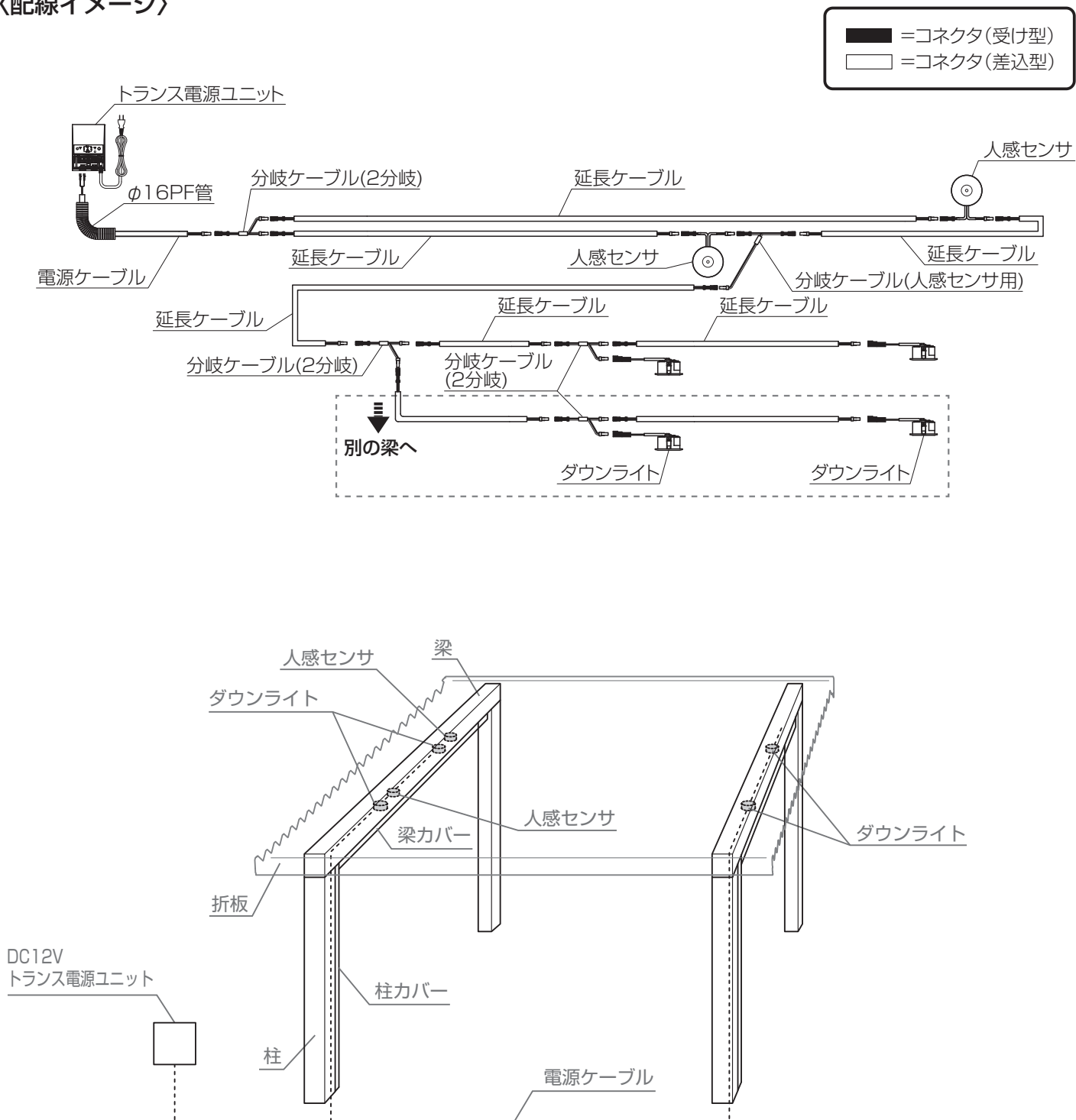


□ 人感センサがある場合の配線例

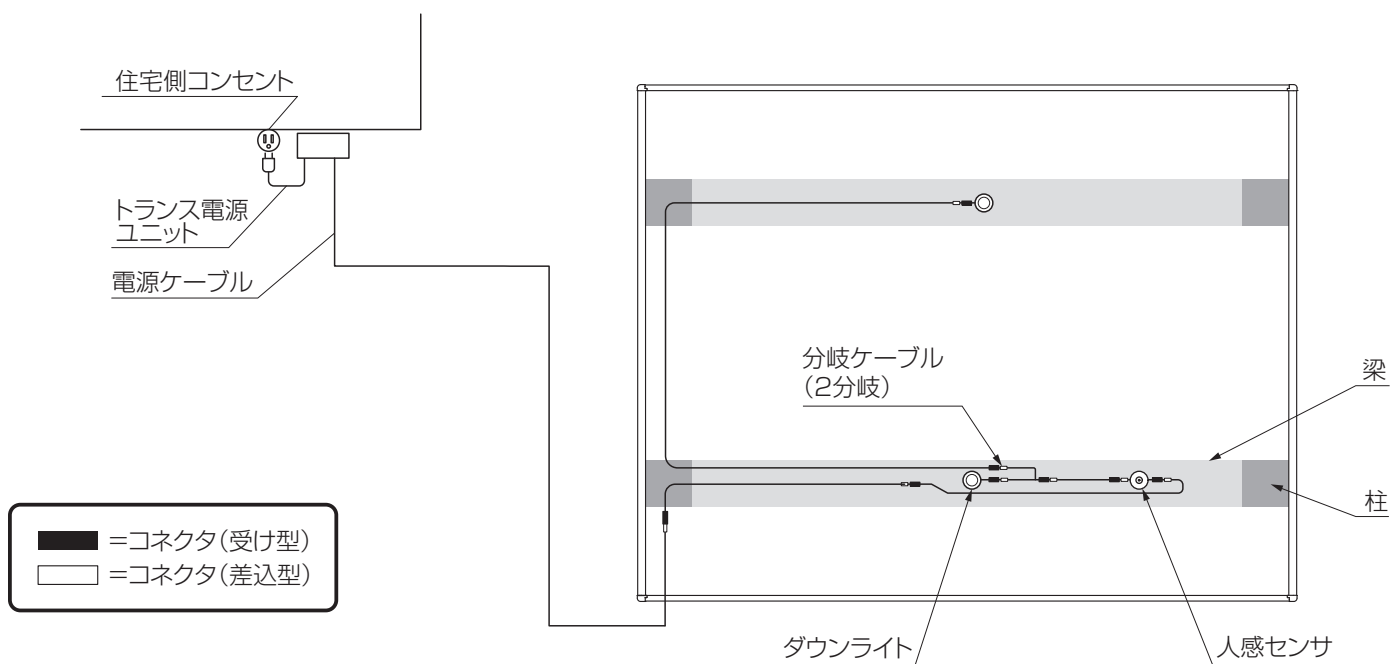
補 足

・人感センサの推奨位置、個数については、P11を参照してください。

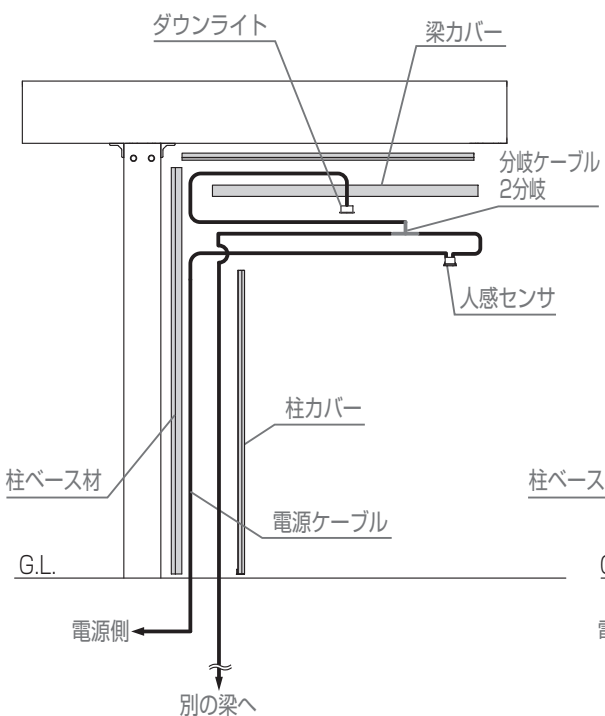
〈配線イメージ〉



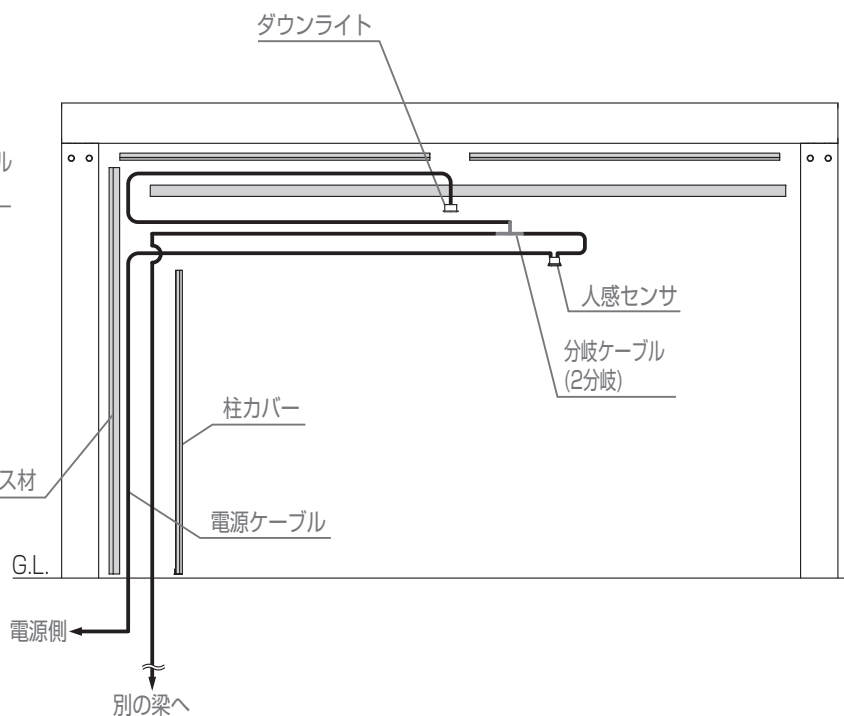
□ W18延長および1台用の配線例（人感センサ1個）



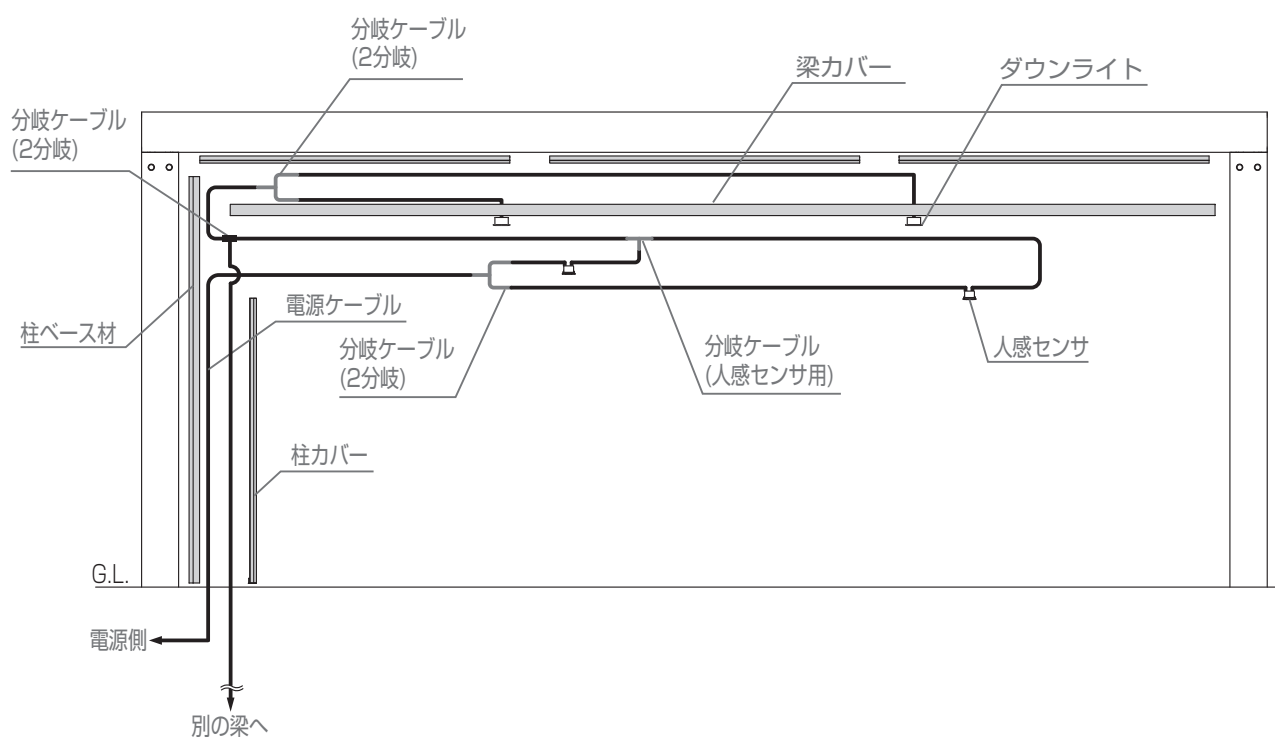
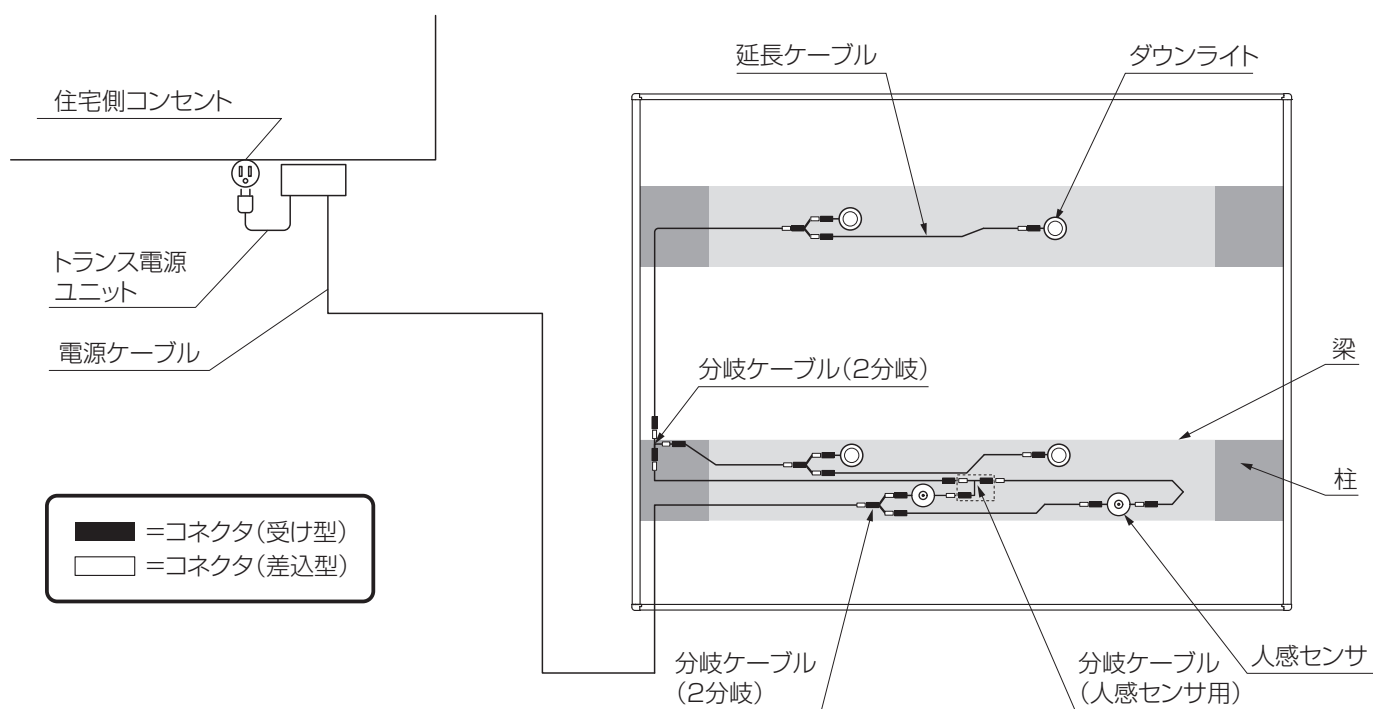
【W18延長】



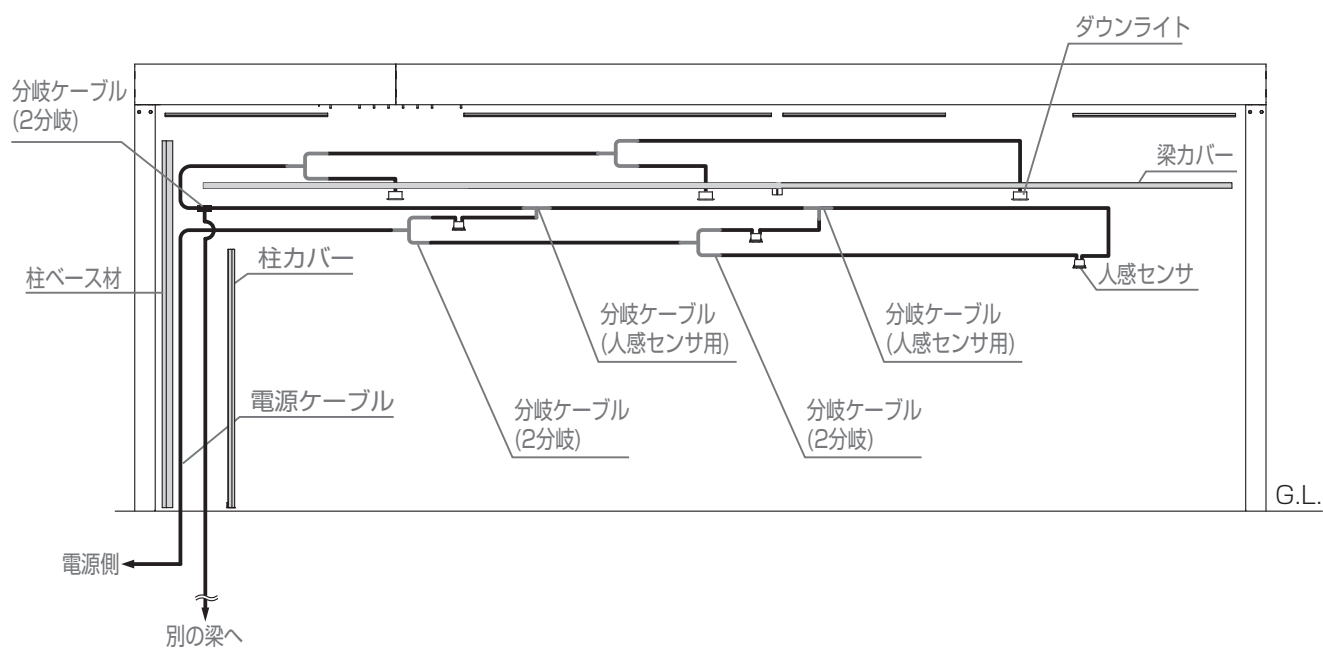
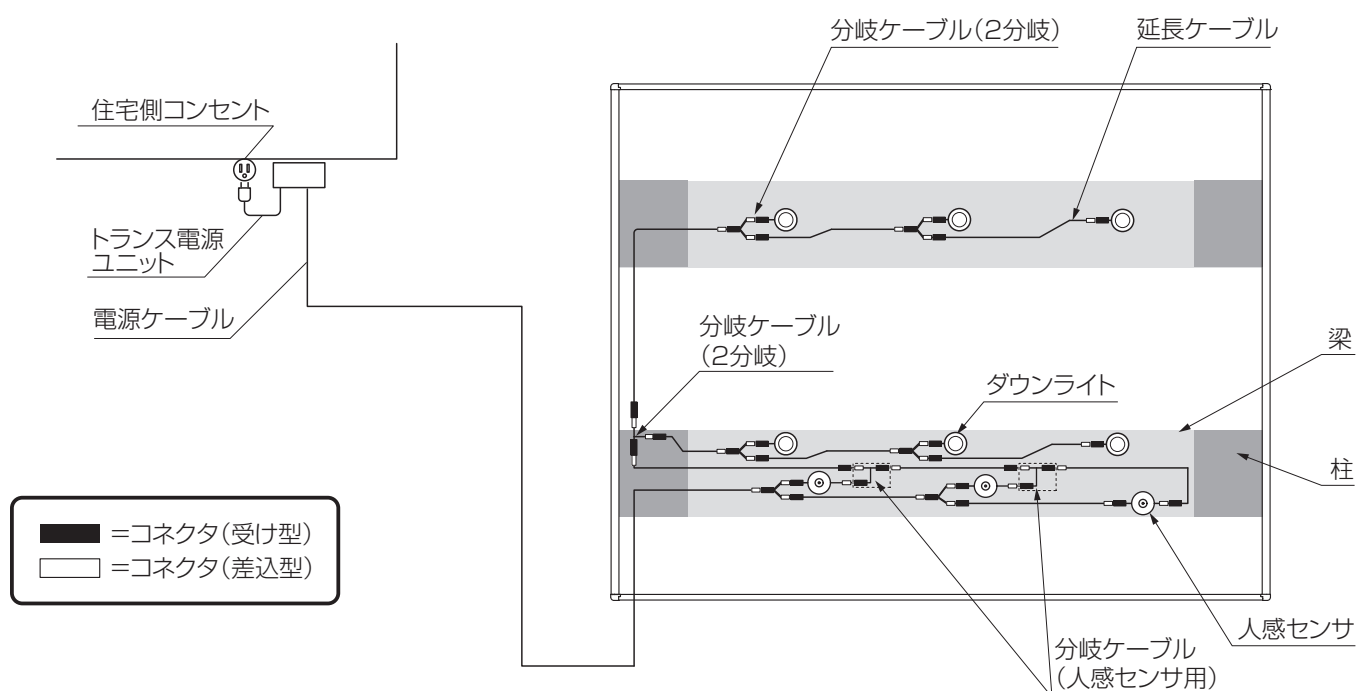
【1台用】



□ 2台用の配線例（人感センサ2個）



□ 3台用の配線例（人感センサ3個）



□ 人感センサを梁2本に設置する場合の配線

【配線イメージ】

①DC12Vトランス電源ユニットからの電源ケーブルを
Ⓐ分岐ケーブル(2分岐)で分岐させ、人感センサ2個
 に接続します。

②人感センサからの延長ケーブルを**Ⓑ分岐ケーブル(人
 感センサ用)**で回路をまとめ、照明側へ接続します。

※人感センサを並列接続することにより、人感センサ1個
 が検知すれば照明が点灯します。

※**Ⓐ分岐ケーブル(2分岐)**—人感センサ—**Ⓑ分岐ケー
 ブル(人感センサ用)**を追加することで人感センサの複数
 設置が可能になります。

※入切スイッチの複数設置はできません。

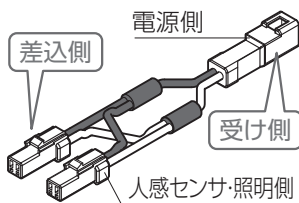
※人感センサを梁1本に取り付ける場合はp24～p27を
 参照ください。

お願い

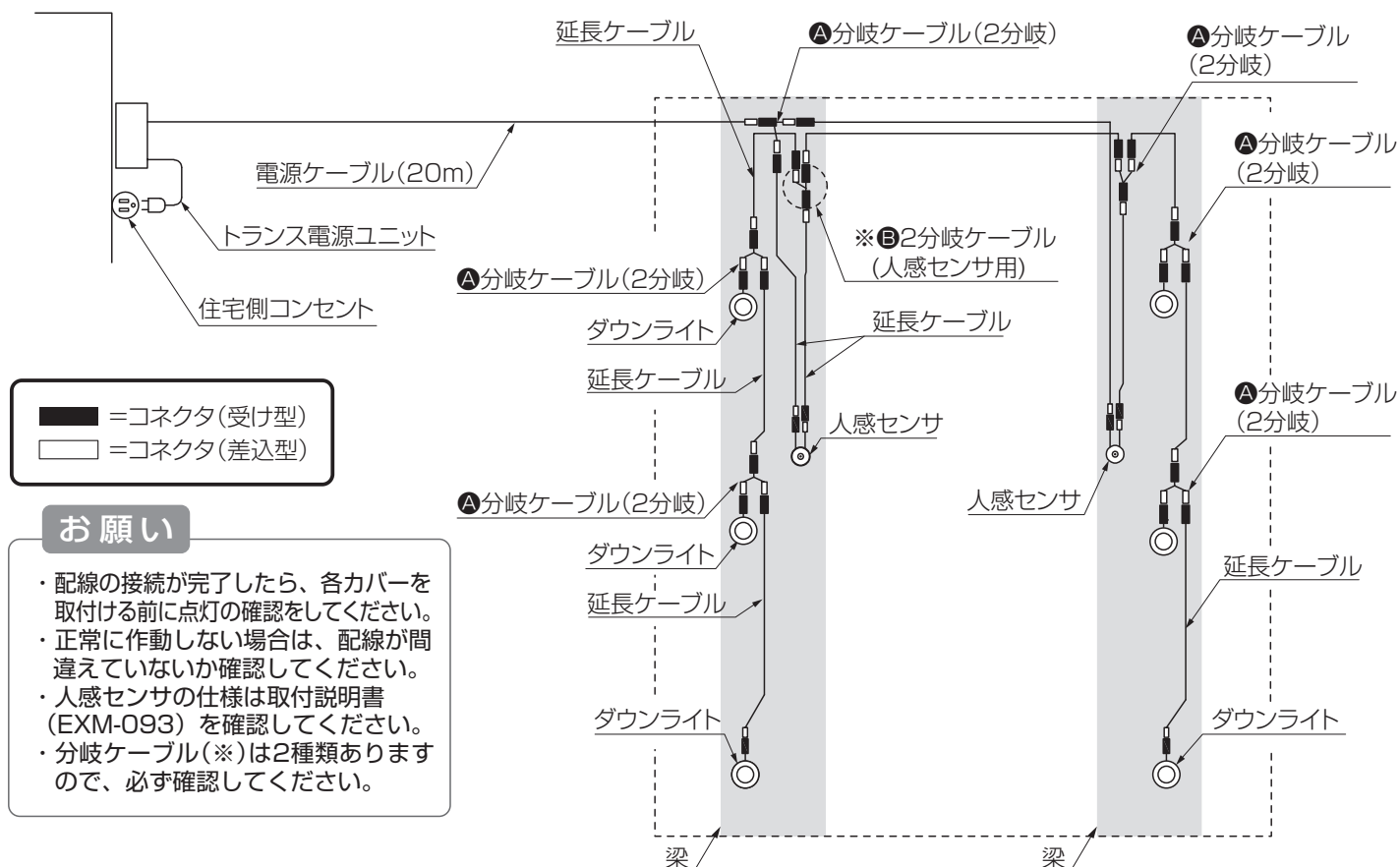
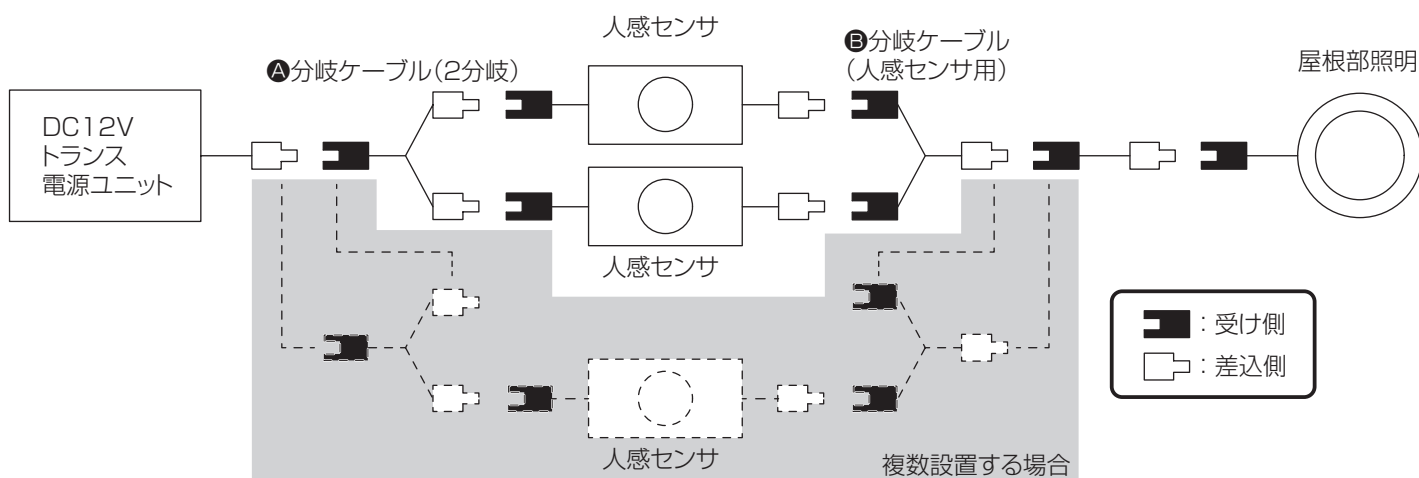
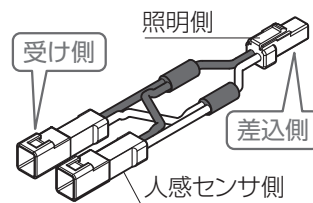
・分岐ケーブルは2種類あります。必ず確認して使用してください。

※正しく接続しないと製品の誤作動につながります。

Ⓐ分岐ケーブル(2分岐)



※Ⓑ分岐ケーブル(人感センサ用)



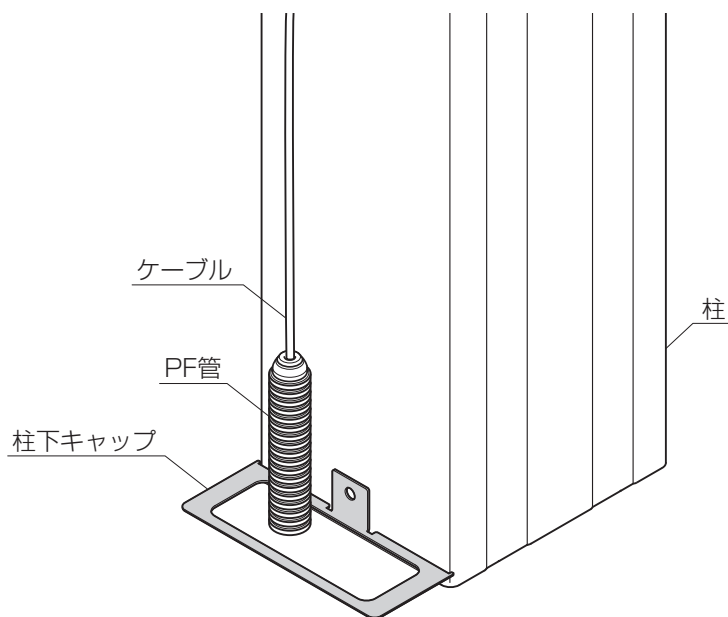
お願い

- ・配線の接続が完了したら、各カバーを
 取付ける前に点灯の確認をしてください。
- ・正常に作動しない場合は、配線が間違
 えていないか確認してください。
- ・人感センサの仕様は取付説明書
 (EXM-093)を確認してください。
- ・分岐ケーブル(※)は2種類あります
 ので、必ず確認してください。

3 柱ベース、柱下キャップの取付け(1台用、2台用、3台用共通)

☐ 柱下キャップの仮置き

①柱力バーを柱に付ける前に柱下キャップへケーブル、PF管を通して仮置きしてください。



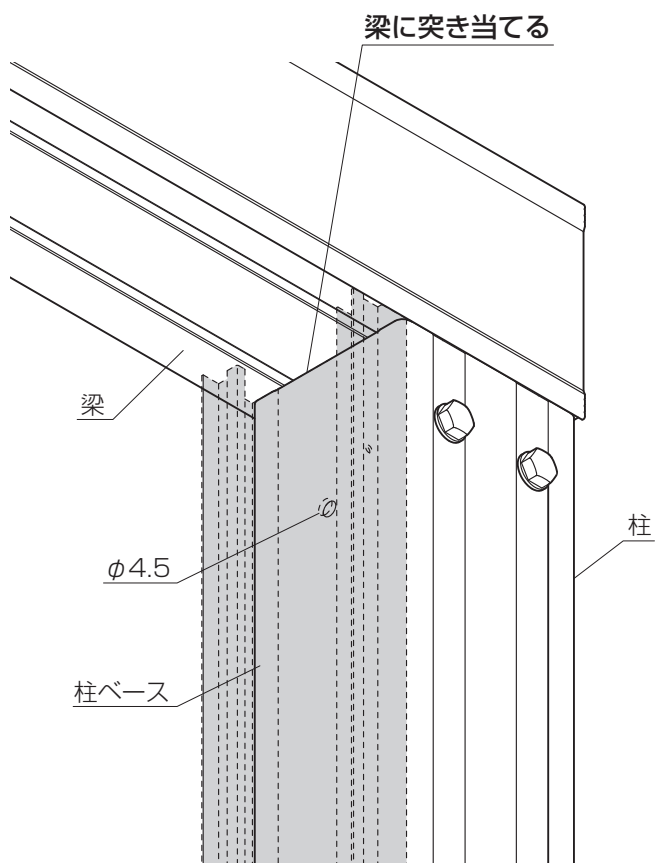
☐ 柱ベースの取付け

①柱にφ4.5の下穴加工をしてください。

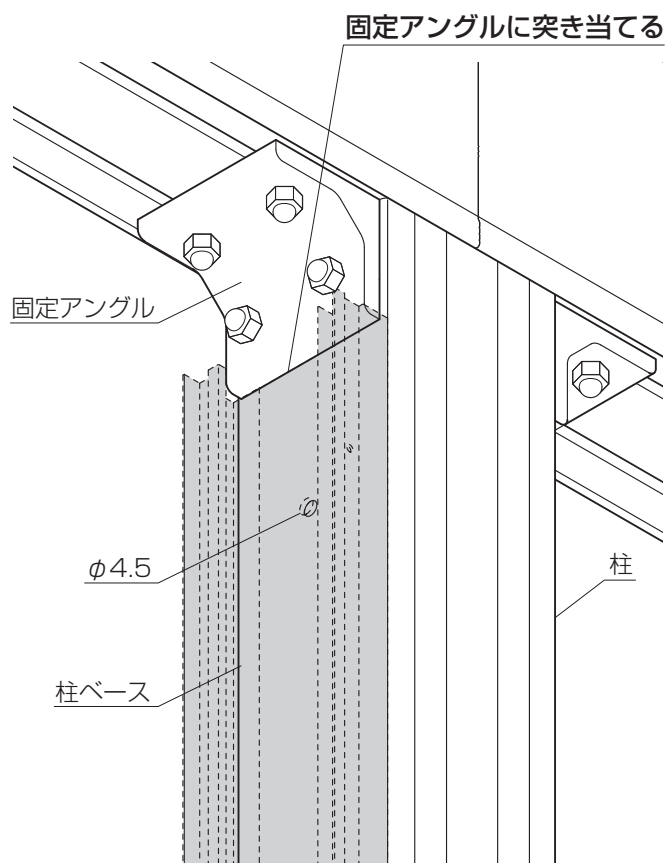
お願い

・穴位置は柱ベースをあてがい、位置出しをしてください。

●端部柱の場合



●中間柱の場合



3 柱ベース、柱下キャップの取付け(1台用、2台用、3台用共通)

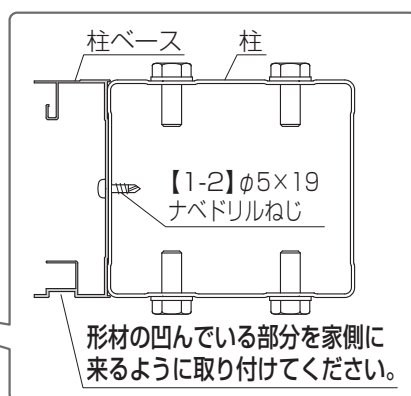
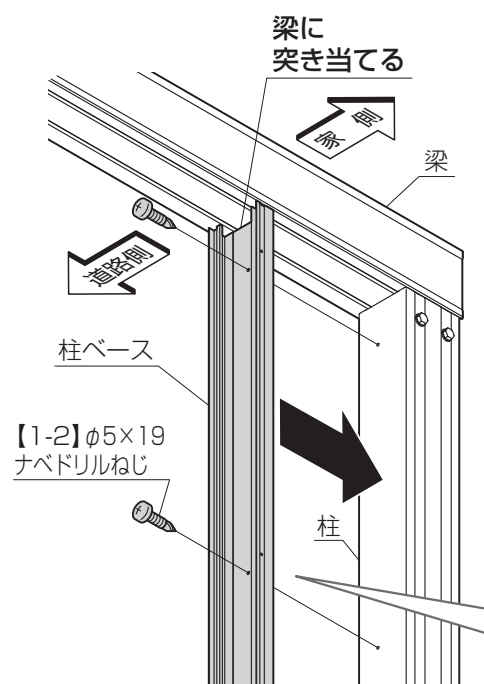
☐ 柱ベースの取付け

②柱ベースと柱を【1-2】で取付けてください。

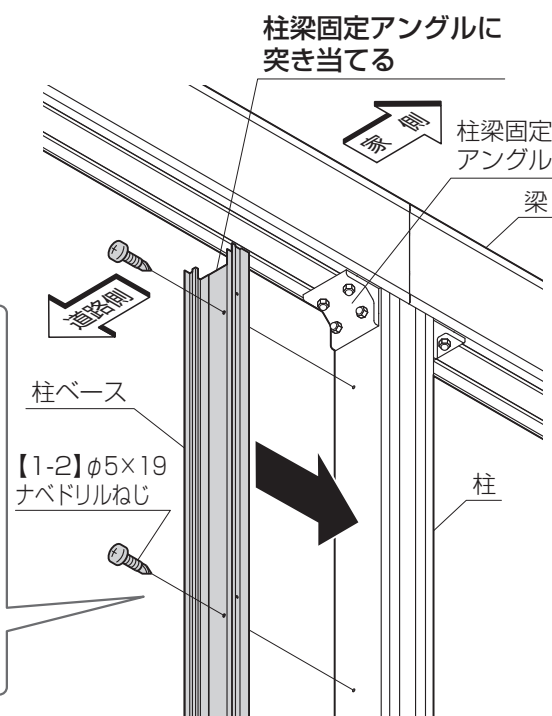
お願い

・ G.L.側13mmの穴にはねじ止めをしないでください。

●端部柱の場合



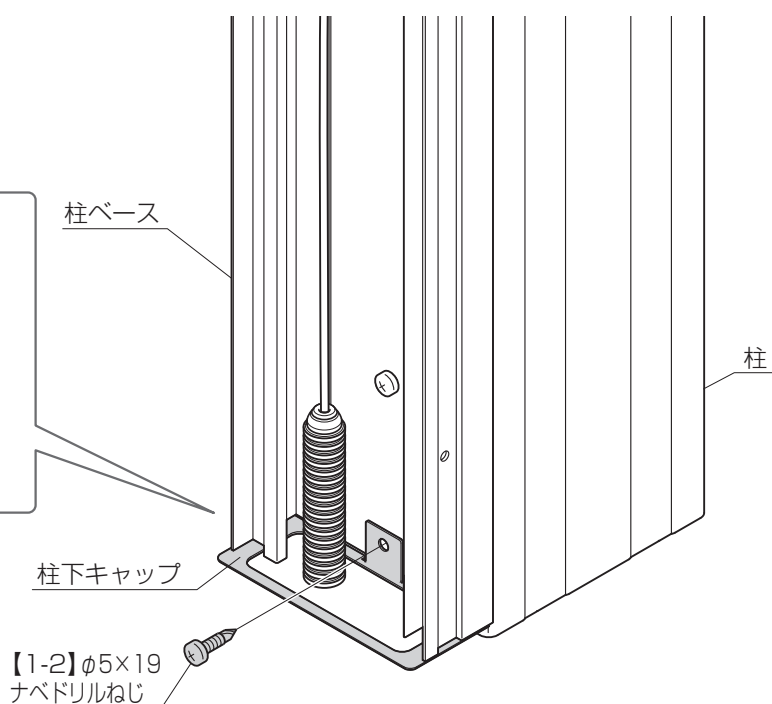
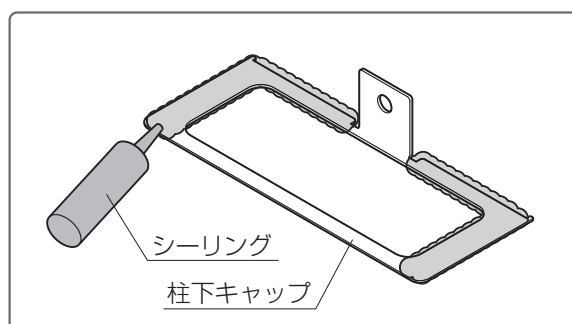
●中間柱の場合



☐ 柱下キャップの取付け

①柱下キャップにシーリングしてください。

②柱下キャップを柱ベースに【1-2】で取付けてください。

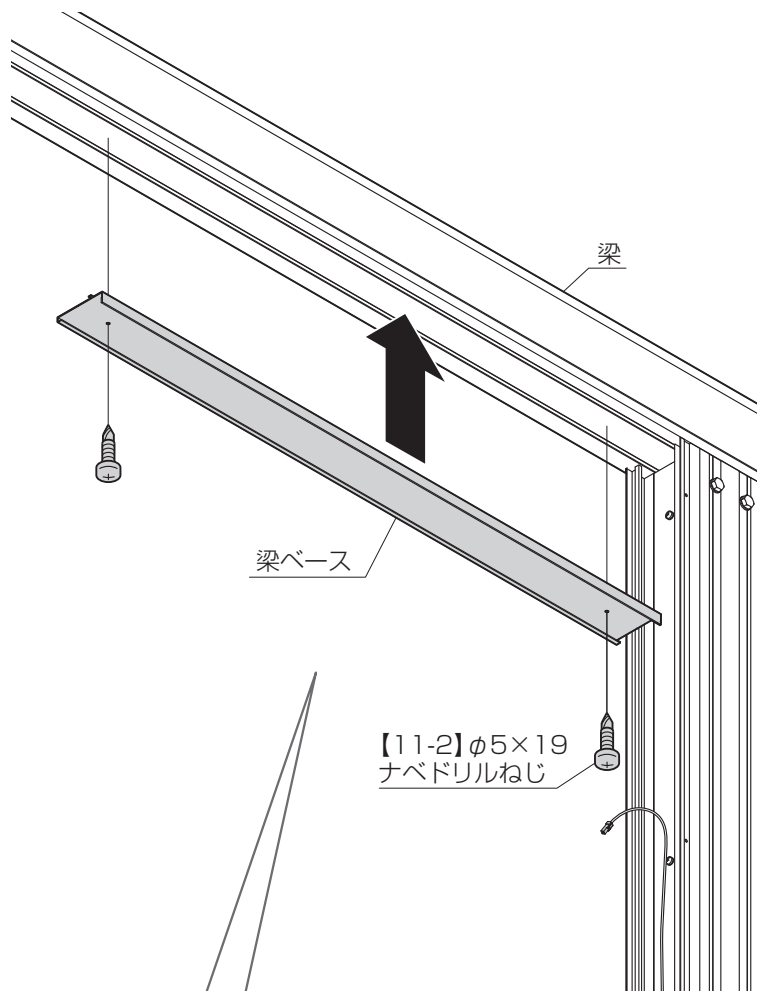
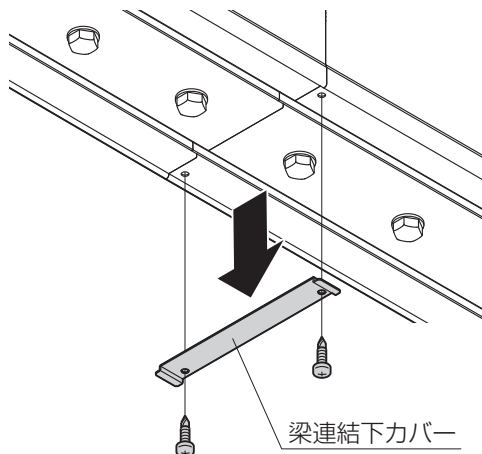


4 梁ベースの取付け(1台用、2台用、3台用共通)

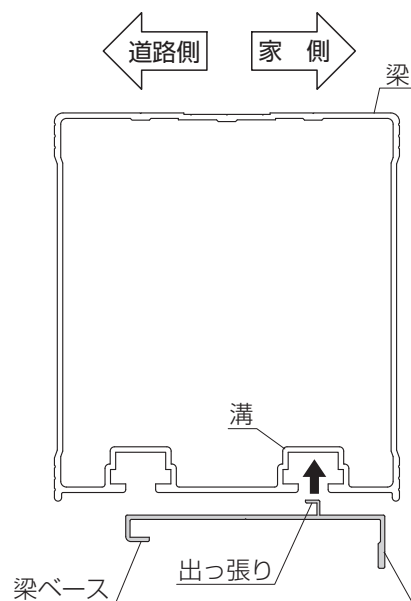
- ① 梁ベースの出っ張りを梁の溝へ差し込み、嵌合させてください。
- ② 梁ベースと梁をP.15で加工した下穴に【11-2】で取付けてください。

お願い

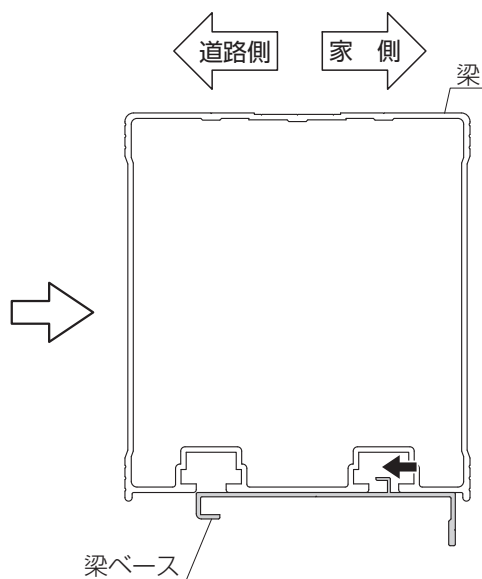
- ・ 梁連結下カバーが取り付けられている場合は取り外してください。



① 梁ベースの出っ張りを梁の溝へ差し込む

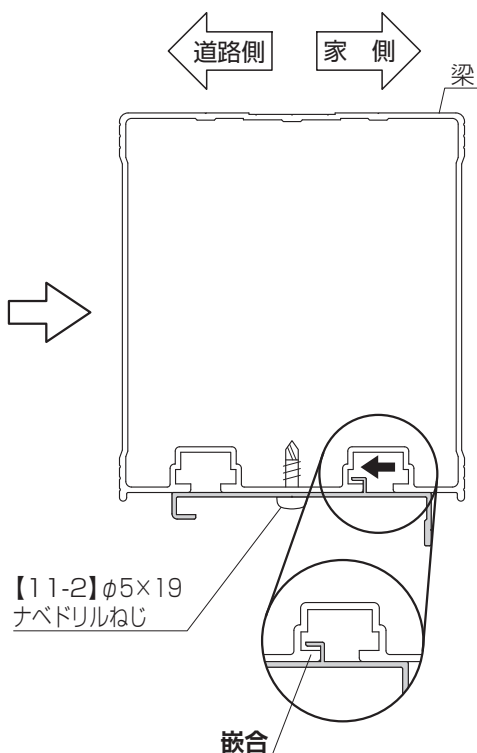


② 梁ベースを道路側へ押し付ける



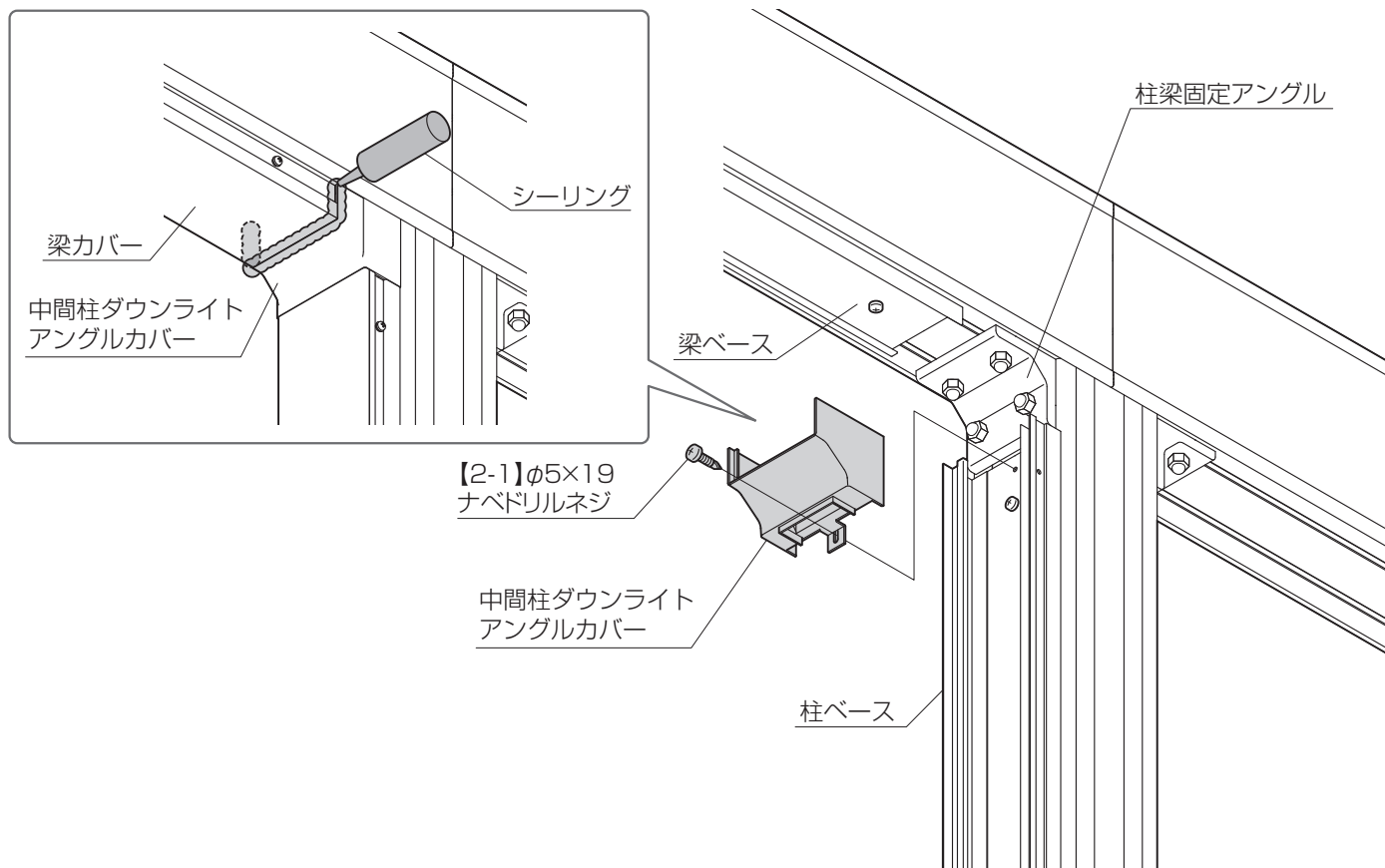
V溝を家側に来るように取り付けてください。

③ 【11-2】で固定する



5 中間柱ダウンライトアングルカバーの取付け ※中間柱に取付ける場合

- ①中間柱ダウンライトアングルカバーを中間柱に【2-1】で取付けてください。
- ②梁カバーを取付け後、シーリングをしてください。



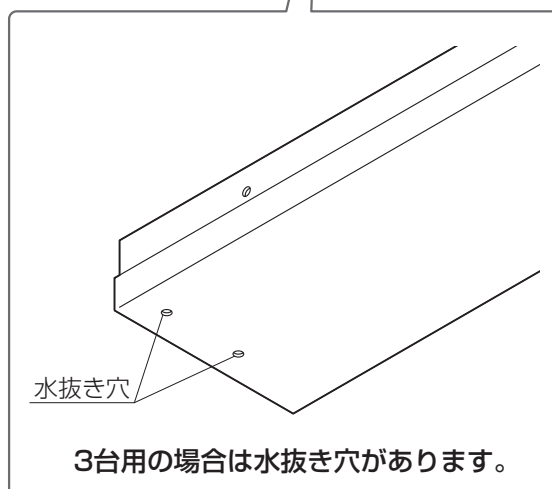
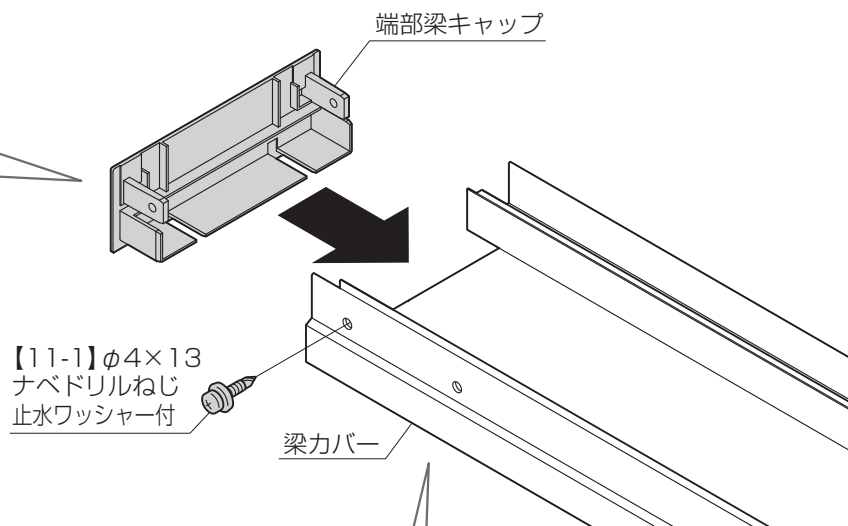
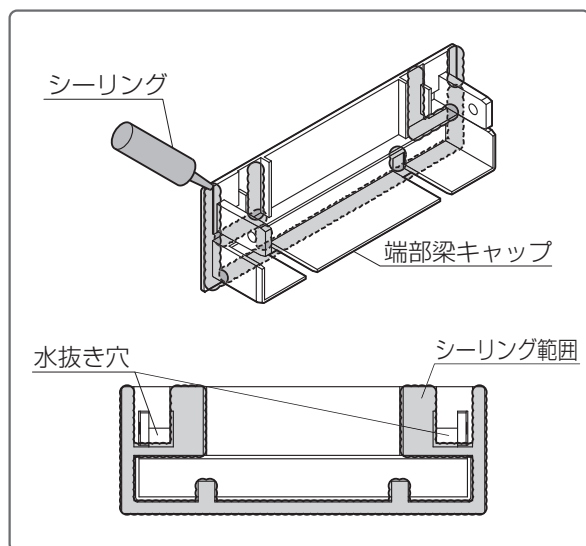
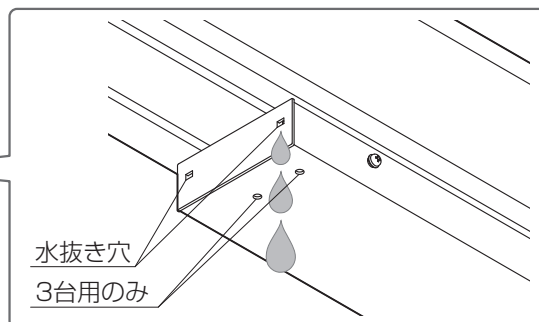
6 キャップの取付け

□ 端部梁キャップの取付け(1台用、2台用、3台用共通)

- ①端部梁キャップにシーリングをしてください。
- ②端部梁キャップを梁力バーに差し込んでください。
- ③端部梁キャップを梁力バーに【11-1】で取付けてください。

お願い

- ・シーリングをする際は、水抜き穴をふさがないようにしてください。
端部キャップの穴から排水される場合があります。
これは、カバー内に入った水が照明器具へ水滴がついてしまわない
ための措置です。

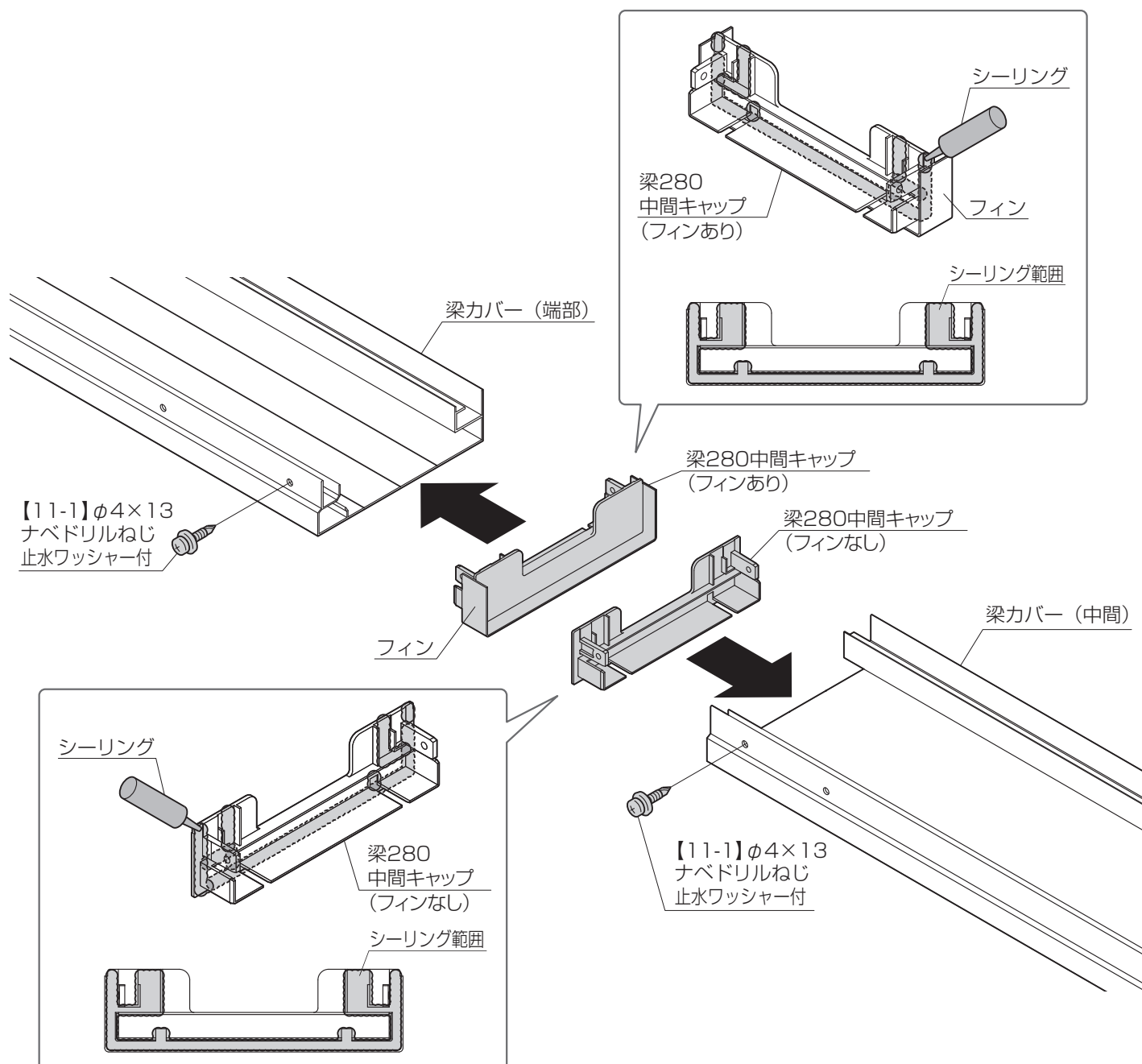


6 キャップの取付け

□ 梁280中間キャップの取付け(3台用)

- ① 梁280中間キャップ(フィンなし)にシーリングをしてください。
- ② 梁280中間キャップ(フィンなし)を梁カバー(中間)に差し込んでください。
- ③ 梁280中間キャップ(フィンなし)を梁カバー(中間)に【11-1】で取付けてください。

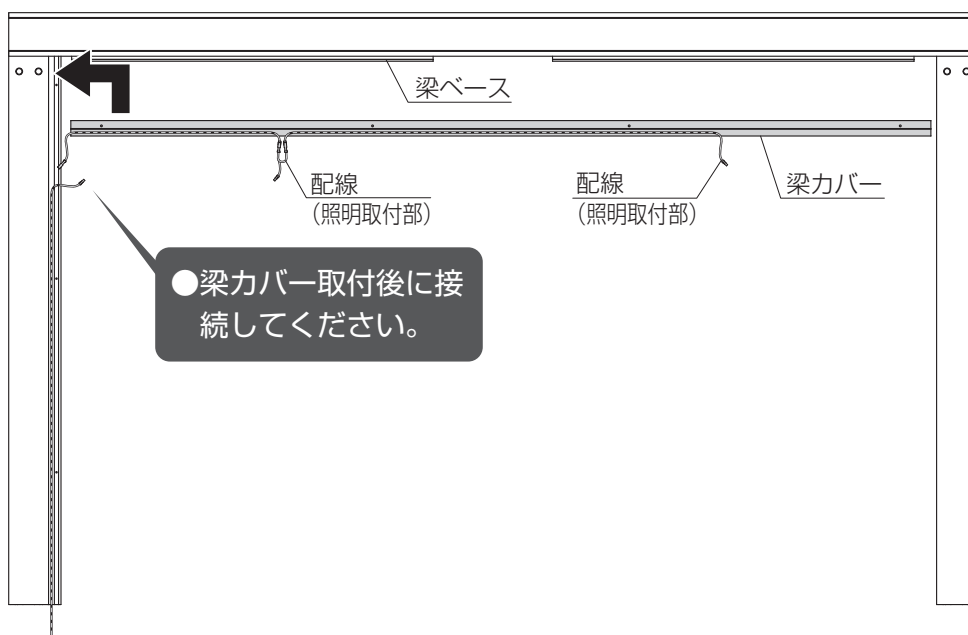
- ④ 梁280中間キャップ(フィンあり)にシーリングをしてください。
- ⑤ 梁280中間キャップ(フィンあり)を梁カバー(端部)に差し込んでください。
- ⑥ 梁280中間キャップ(フィンあり)を梁カバー(端部)に【11-1】で取付けてください。



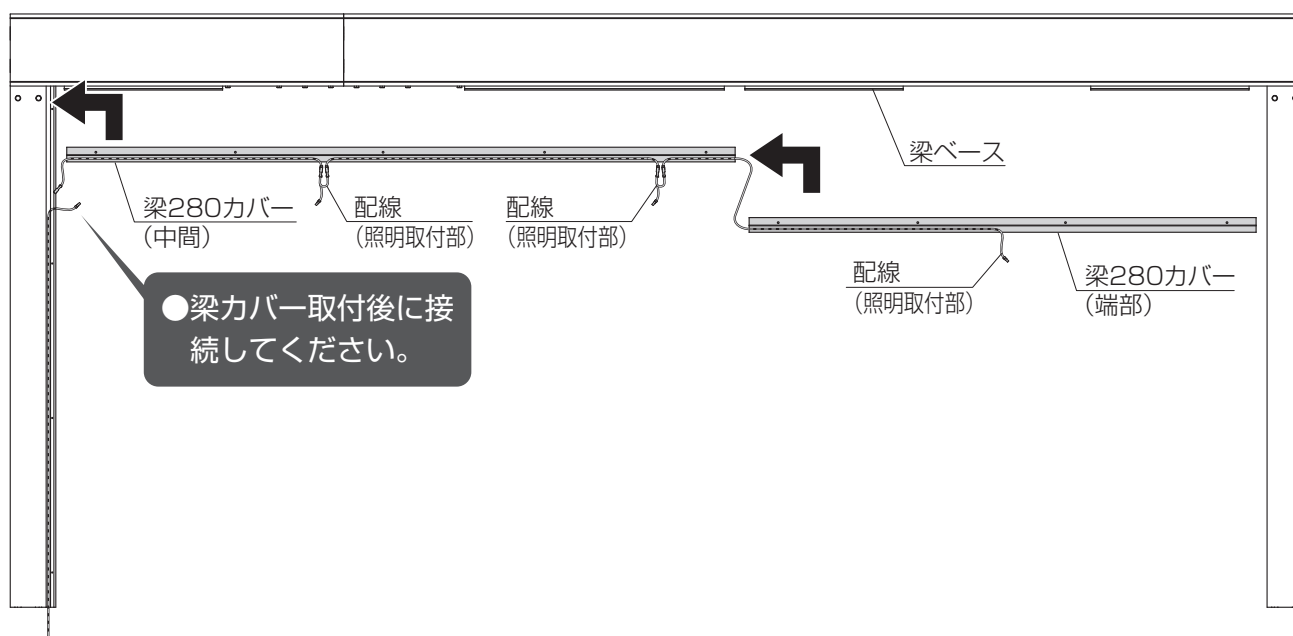
7 梁カバーの取付け

□ 配線参考図

● 1台用、2台用の場合



● 3台用の場合



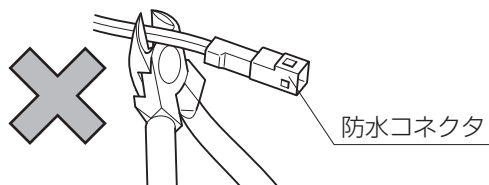
7 梁力バーの取付け

☐ 梁力バーの配線

① 梁力バーに配線を取り回してください。

⚠ 注意

- ・ ケーブルは切断しないでください。
故障、漏電の原因となります。



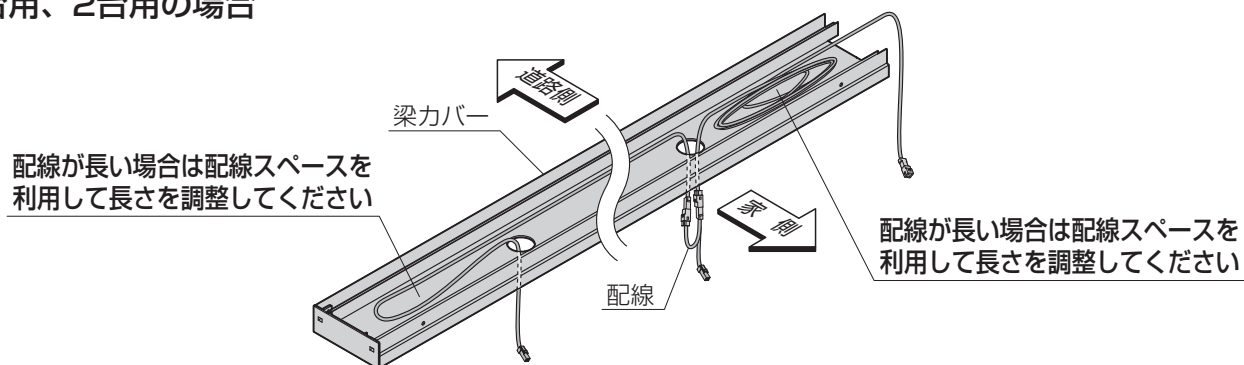
お願い

- ・ 下図の部分には配線をしないでください。
配線を間違えた位置にしてしまうと断線してしまいます。

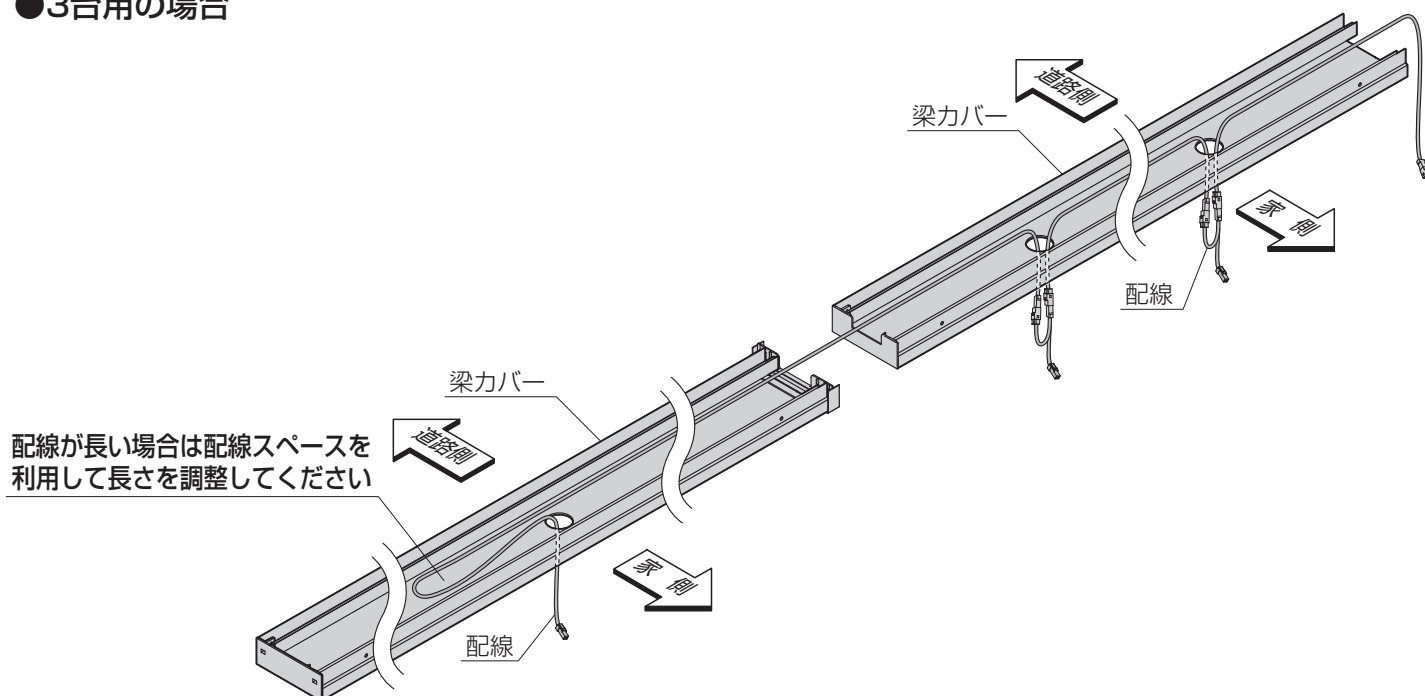


- ・ 引き出した配線は養生テープ等で仮固定をしてください。

● 1台用、2台用の場合



● 3台用の場合



チェック

配線の確認

- 配線位置を間違えていないことを確認しましたか？

7 梁力バーの取付け

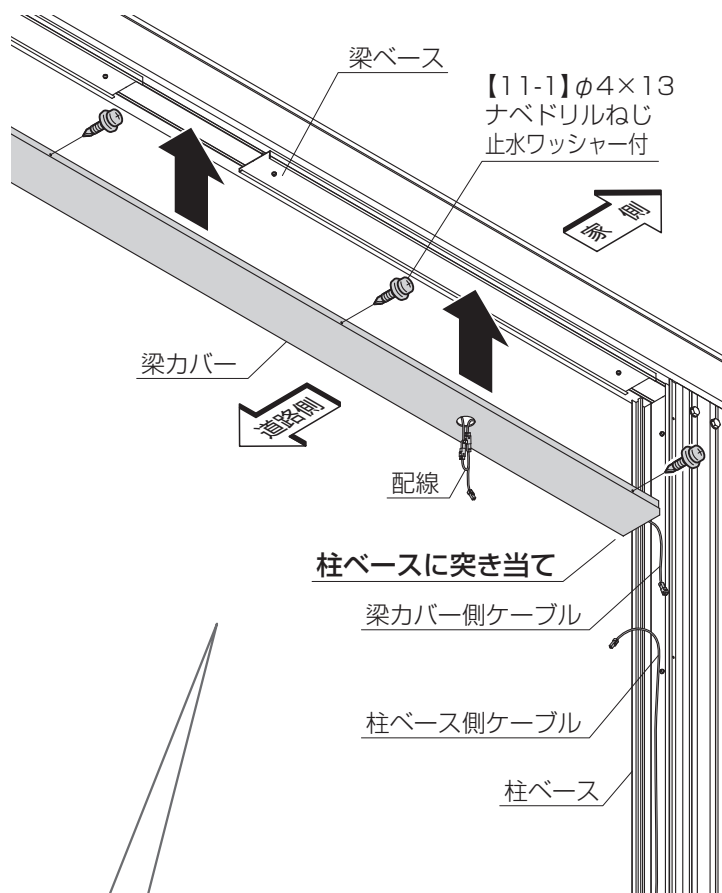
□ 梁力バーの取付け(1台用、2台用、3台用共通)

- ①梁力バーの出っ張りを梁ベースの溝へ差し込み、嵌合させてください。
- ②梁力バーと梁ベースを【11-1】で取付けてください。
- ③梁力バーを取付後、梁力バーの配線と柱の配線を接続してください。

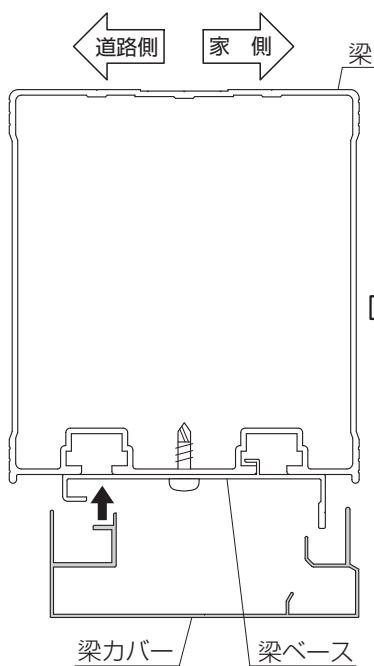
チェック

取付けの確認

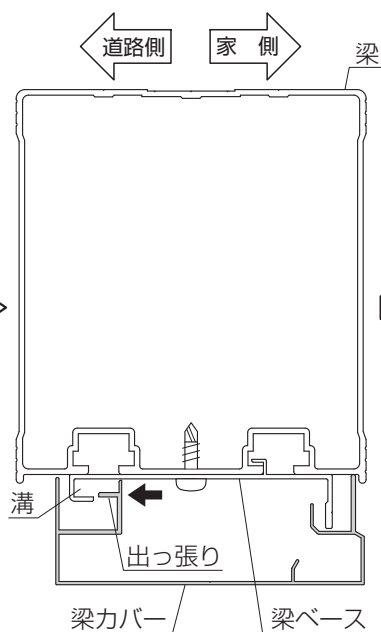
- ねじがしっかりと締めこまれているか確認しましたか？



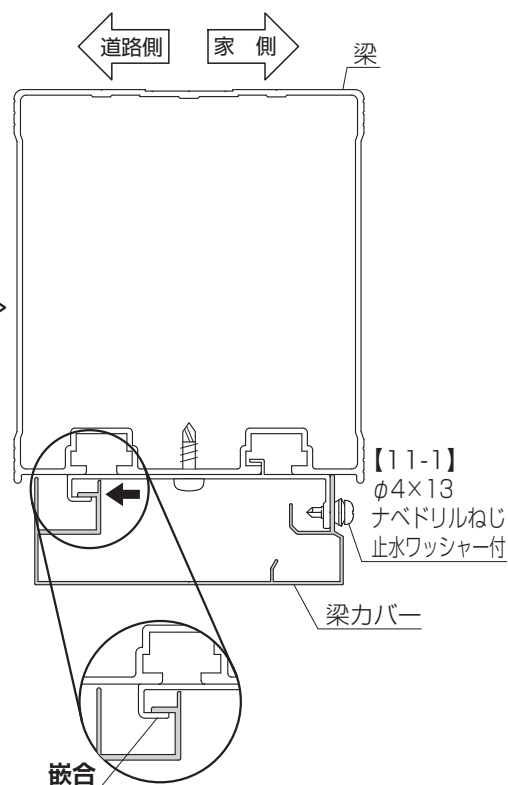
① 梁力バーを梁へ当てがう



② 梁力バーを道路側へ押し付け、出っ張りを溝へ嵌合させる



③ 【11-1】で固定する



7 梁力バーの取付け

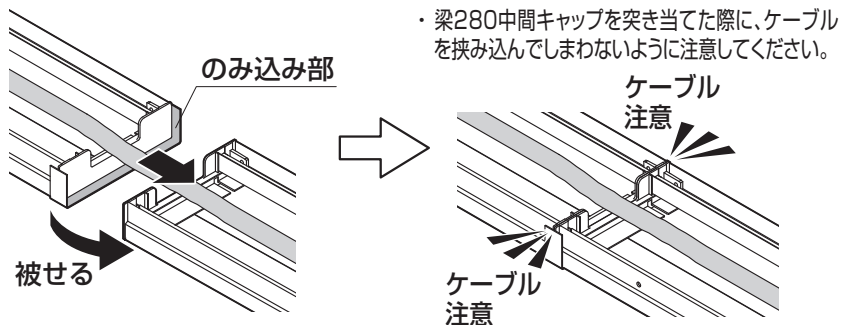
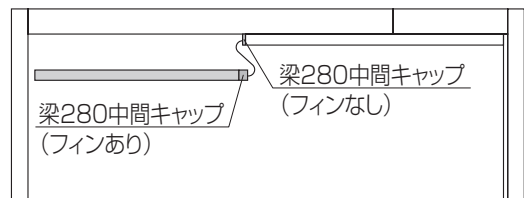
☐ 梁力バーの取付け（3台用）

①梁力バーの出っ張りを梁ベースの溝へ差し込み、嵌合させてください。

②梁力バーと梁ベースを【11-1】で取付けてください。

お願い

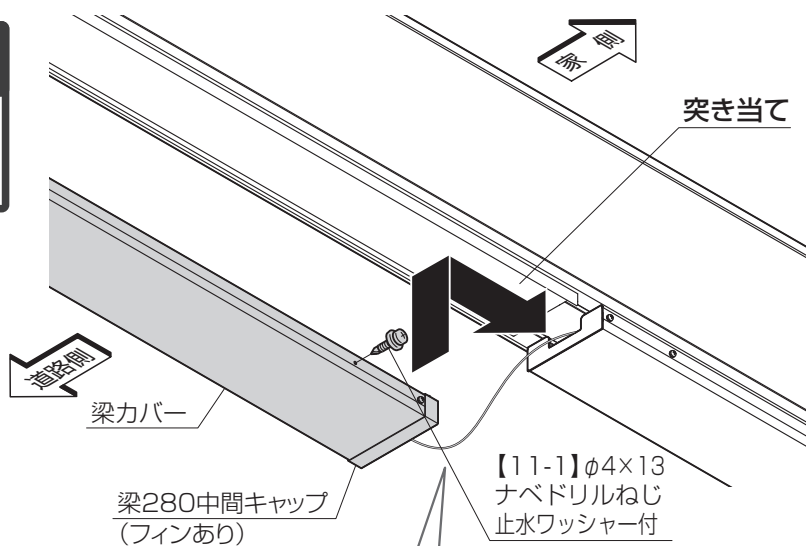
- ・梁280中間キャップ(フィンあり)のフィンが梁280中間キャップ(フィンなし)をのみ込みます。



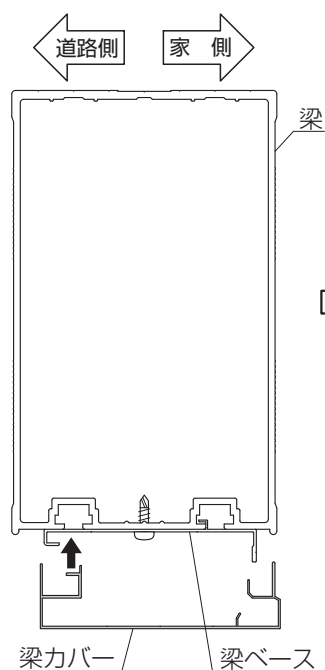
チェック

取付けの確認

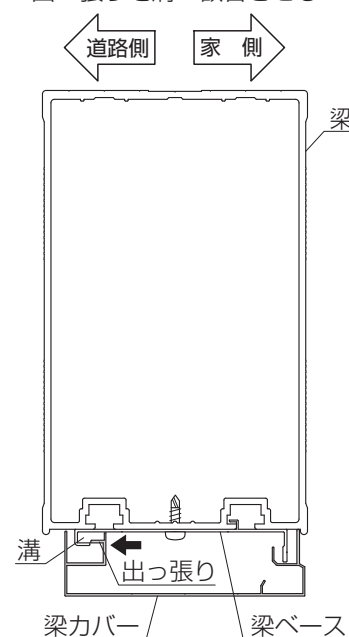
- ねじがしっかりと締めこまれているか確認しましたか？



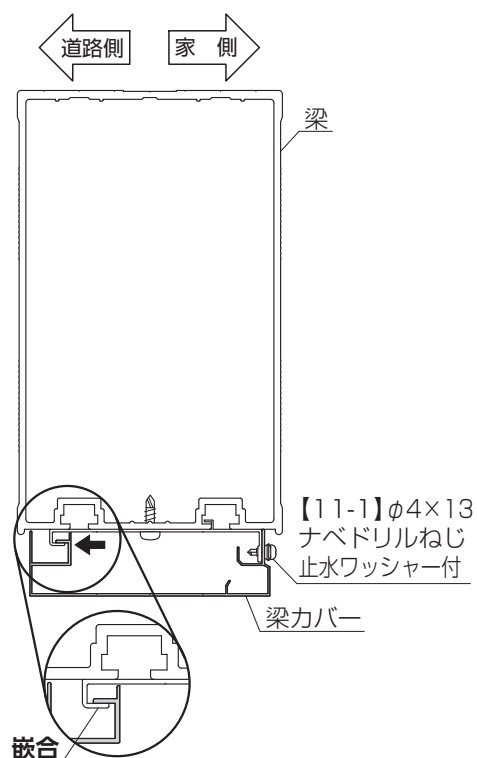
① 梁力バーを梁へ当てがう



② 梁力バーを道路側へ押し付け、出っ張りを溝へ嵌合させる



③ 【11-1】で固定する



8 照明器具・人感センサの取付け

☐ 人感センサの場合

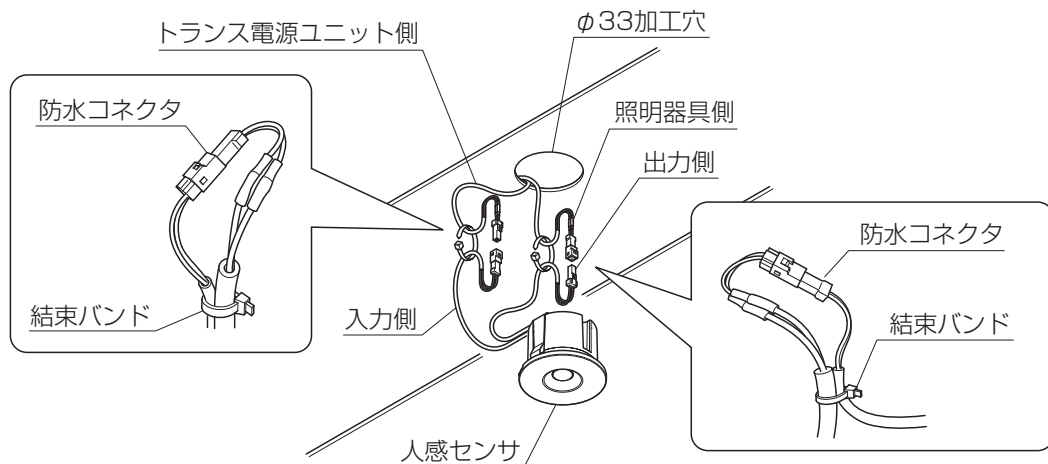
①「DC12V 人感センサ 取付説明書 (EXM-093)」を参照して、人感センサを梁力バーに取付けてください。



・人感センサの動作確認と検知範囲の調整方法、または人感センサのスタンド取付けの場合、「DC12V 人感センサ 取付説明書 (EXM-093)」を参照してください。

補 足

・防水コネクタが抜けるのを防ぐため、必ず結束バンドで固定してください。



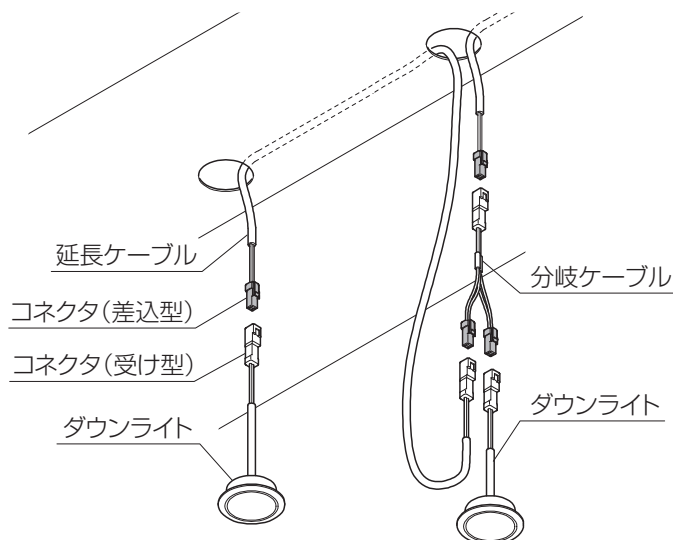
☐ ダウンライトの場合

<単独（終端）の取付け>

- ①梁力バー加工穴から出ている延長ケーブルのコネクタ(差込型)と、ダウンライトのコネクタ(受け型)を接続してください。
- ②ダウンライトを梁力バーに取付けてください。

<複数（中間）の取付け>

- ①梁力バー加工穴から出ている延長ケーブルのコネクタ(差込型)と、分岐ケーブルのコネクタ(受け型)を接続してください。
- ②梁力バー加工穴から出ている延長ケーブルのコネクタ(受け型)と、分岐ケーブルのコネクタ(差込型)を接続してください。
- ③分岐ケーブルのコネクタ(差込型)とダウンライトのコネクタ(受け型)を接続してください。
- ④ダウンライトを梁力バーに取付けてください。



チェック

灯具の点灯確認

※配線及びダウンライト本体取付けが完了した段階で灯具の点灯確認をしてください。

●灯具の正常点灯を確認しましたか？

※人感センサも取付ける場合は、「ON・OFF型」「段調光型」がありますので照明の点灯動作は異なります。

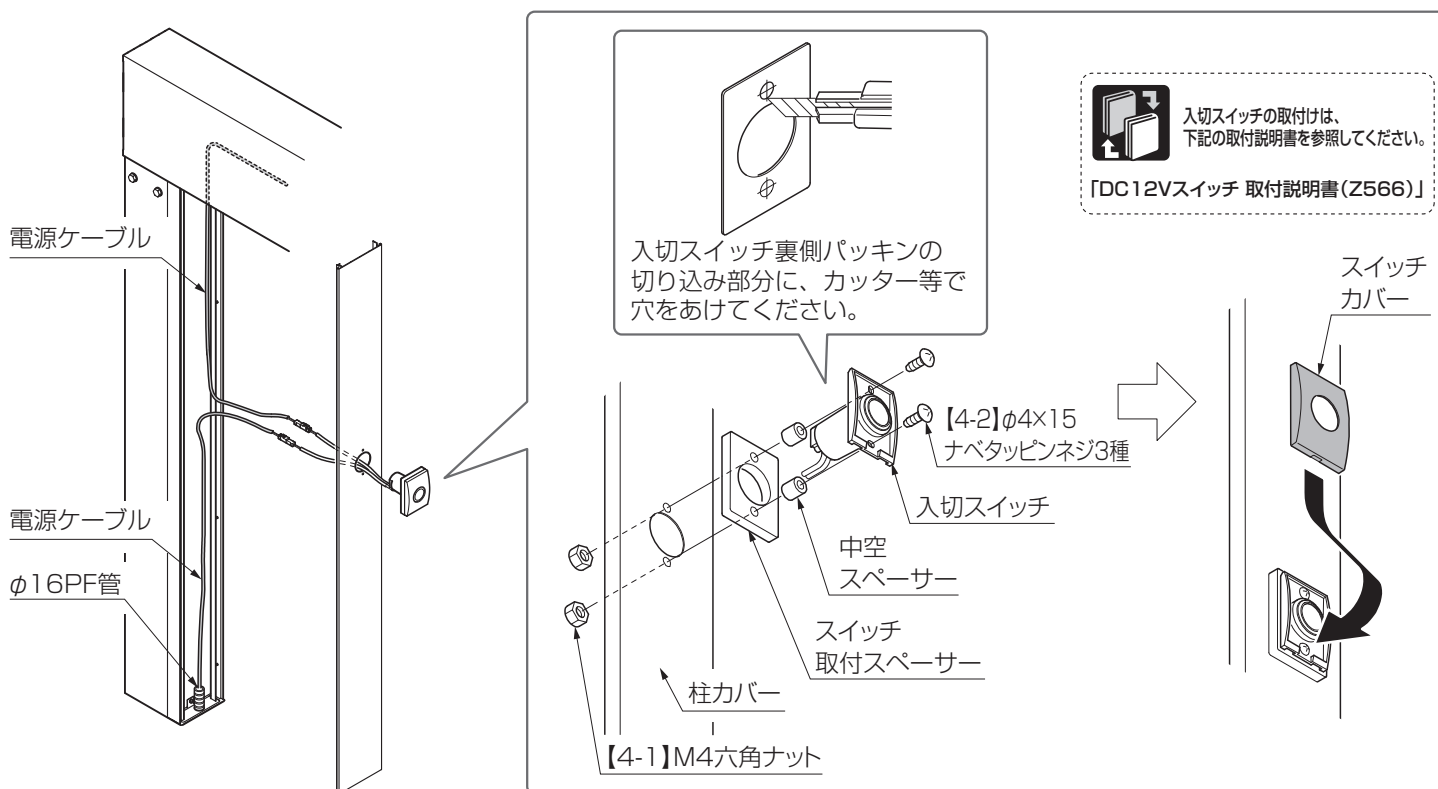
9 柱カバーの取付け(1台用、2台用、3台用共通)

☐ 柱入切りスイッチの取付け ※入切りスイッチ使用の場合

お願い

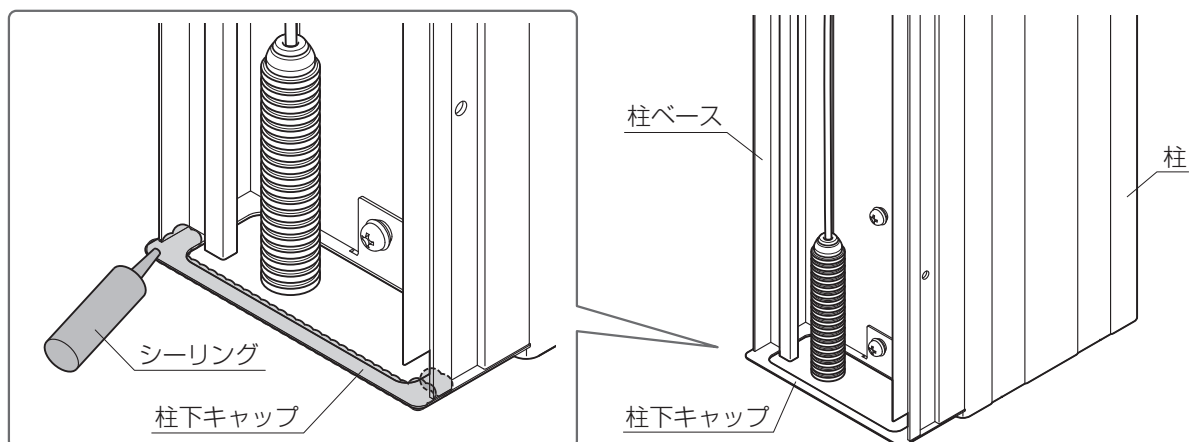
・入切スイッチを取付ける場合は、本誌P.5、P.6、P.14およびP.20～P.23も併せて参照してください。

①柱カバーにスイッチ取付スペーサー、中空スペーサー、入切スイッチを、【4-1】、【4-2】で取付け、スイッチカバーを取付けてください。



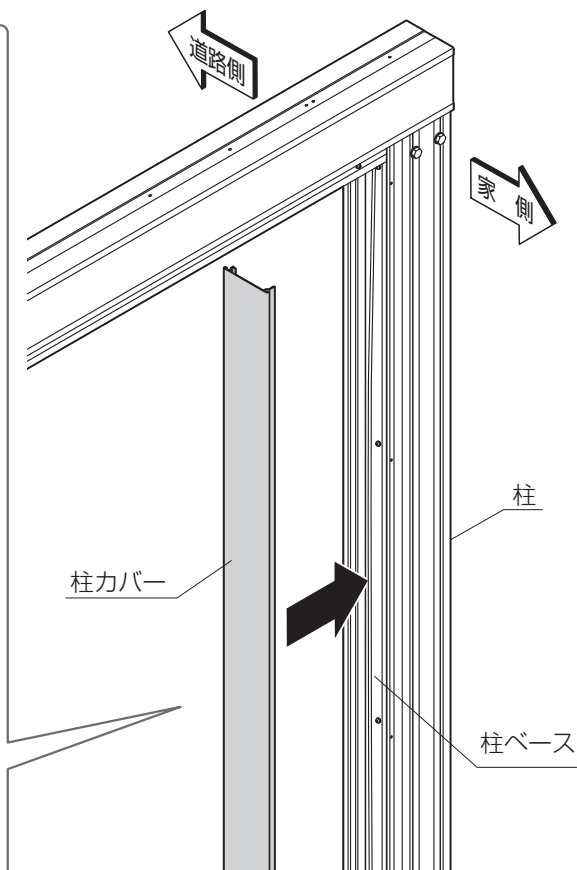
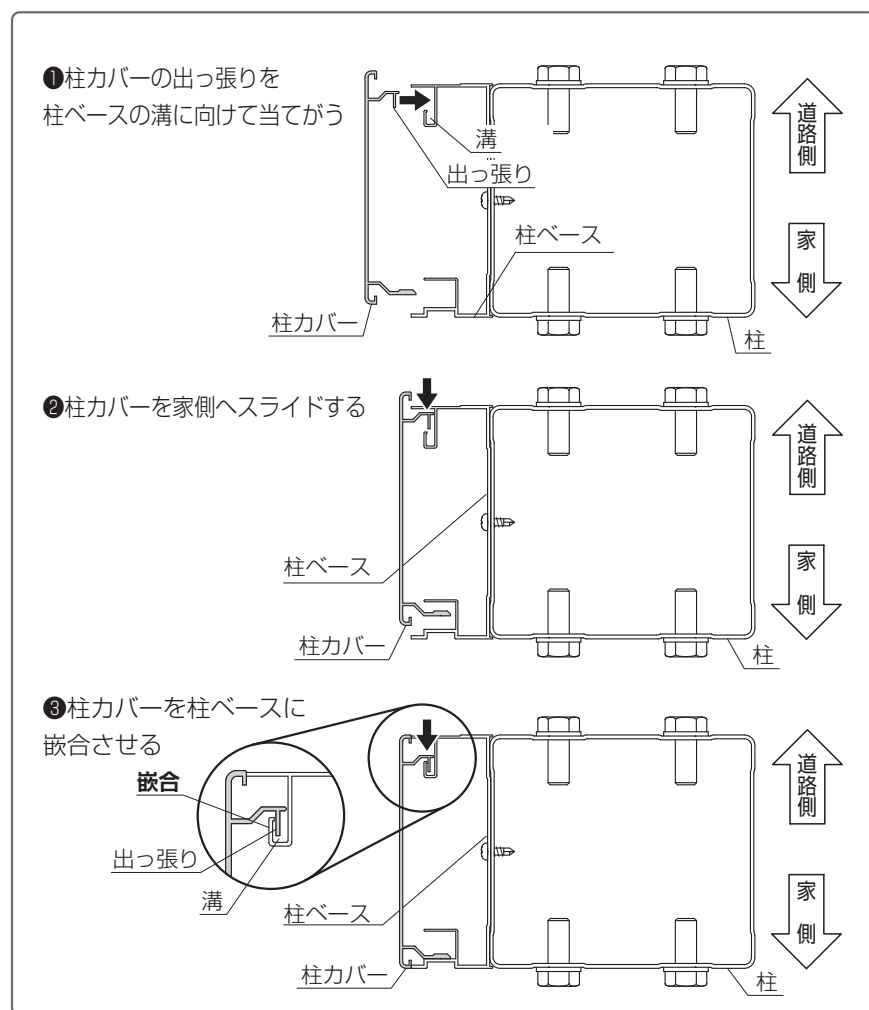
☐ 柱カバーの嵌合

①柱カバーを取付ける前に、柱カバーとの接合部にシーリングをしてください。



9 柱カバーの取付け(1台用、2台用、3台用共通)

②柱カバーを柱ベースへ嵌合してください。

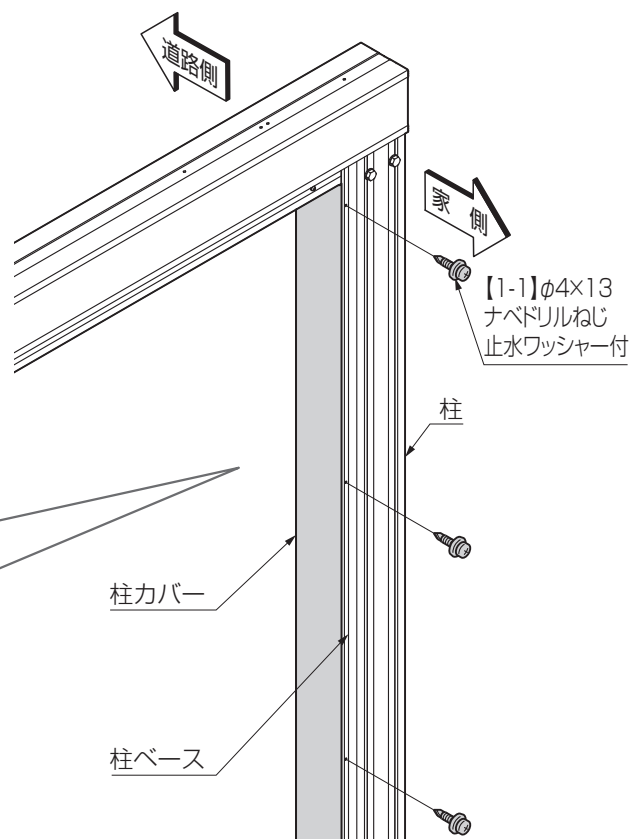
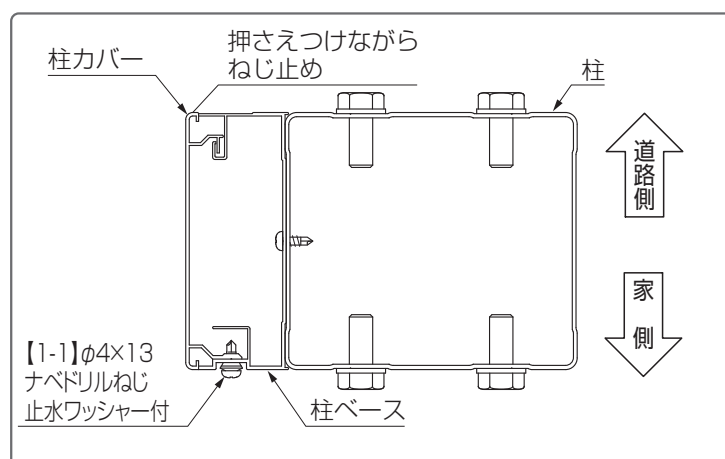
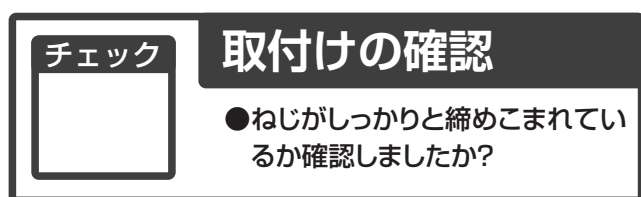


お願い

・嵌合させる際、しっかりと嵌合されているか確認してください。

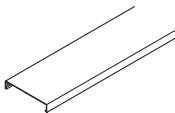
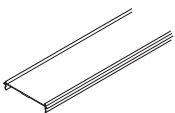
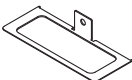
□ 柱カバーの取付け

①柱カバーと柱ベースを【1-1】で取付けてください。



梱包明細表

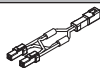
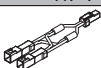
※施工の前に梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

【1】屋照明カバー柱セット		員 数			
名 称	略図	梁135・200・240		梁260・280	
		H23・H25・凍上H25	H30	H23・H25・凍上H25	H30
柱カバー H23・H25・凍上H25		1	—	—	—
柱カバー H30		—	1	—	—
柱（梁280）カバー H23・H25・凍上H25		—	—	1	—
柱（梁280）カバー H30		—	—	—	1
柱ベース H23・H25・凍上H25		1	—	—	—
柱ベース H30		—	1	—	—
柱（梁280）ベース H23・H25・凍上H25		—	—	1	—
柱（梁280）ベース H30		—	—	—	1
柱下キャップ		1	1	—	—
柱（梁280）下キャップ		—	—	1	1
【1-1】φ4×13 ナベドリルねじ 止水ワッシャー付		6	6	6	6
【1-2】φ5×19 ナベドリルねじ		7	7	7	7

【2】中間柱用部品セット		員 数	
名 称	略図	梁135・200・240	梁260・280
中間柱アングルカバー		1	—
中間柱（梁280）アングルカバー		—	1
【2-1】φ5×19 ナベドリルねじ		1	—

梱包明細表

※施工の前に梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

【3】 入切りスイッチ		員 数		
名 称	略図	数量	備考	
12Vスイッチ		1		
スイッチカバー		1		
結束バンド		2		
【3-1】 φ4×12 ナベタッピンねじ3種		2		
取付説明書<Z566>	—	1		
【4】 入切りスイッチ部品セット		員 数		
名 称	略図	数量	備考	
スイッチ取付スペーサー		1		
中空スペーサー		2		
【4-1】 M4 六角ナット		2		
【4-2】 φ4×12 ナベタッピンねじ3種		2		
【5】 ダウンライト / ユニバーサルダウンライト		員 数		
名 称	略図	ダウンライト	ユニバーサルダウンライト	備考
ダウンライト		1	—	
ユニバーサルダウンライト		—	1	
取付説明書<Z582>	—	1	1	
【6】 12V電源ケーブル		員 数		
名 称	略図	数量	備考	
電源ケーブル Y端子+CN		1	10m、20m	
予備Y端子		2		
【7】 延長ケーブル		員 数		
名 称	略図	数量	備考	
延長ケーブル CN+CN		1	1m、2.5m、5m、10m	
【8】 分岐ケーブル		員 数		
名 称	略図	数量	備考	
CN+CN 2分岐		1		
【9】 分岐ケーブル（人感センサ用）		員 数		
名 称	略図	数量	備考	
CN+CN 2分岐		1		
【10】 人感センサ		員 数		
名 称	略図	数量	備考	
人感センサ		1		
エリアカットシート		1		
結束バンド		2		
取付説明書<EXM-093>	—	1		

梱包明細表

※施工の前に梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

【11】 照明カバー梁セット		員 数													
名称	略図	梁135/200/240						梁260/280							
		W18	W30	W36	W48	W55	W60	W18	W30	W36	W48	W55	W60	W80 端部	W80 中間
梁カバーW18		1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
梁カバーW30		—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
梁カバーW36		—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
梁カバーW48		—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
梁カバーW55		—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
梁カバーW60		—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
梁280カバーW18		—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—
梁280カバーW30		—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
梁280カバーW36		—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
梁280カバーW48		—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—
梁280カバーW55		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—
梁280カバーW60		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—
梁280カバーW80端部		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
梁280カバーW80中間		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
梁ベースL11		—	2	—	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
梁ベースL15		1	—	2	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—
梁280ベースL11		—	—	—	—	—	—	—	2	2	3	3	—	2	1
梁280ベースL15		—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	3	—	—
梁280ベースL21		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
梁端部キャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	—
梁280中間キャップ (フィンなし)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
梁280中間キャップ (フィンあり)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
【11-1】φ4×13ナベドリルねじ 止水ワッシャー付		4	5	7	7	7	7	4	5	5	7	7	7	13	—
【11-2】φ5×19 ナベ ドリルねじ		3	4	6	6	6	9	3	4	4	6	6	9	9	—
ダウンライトカバー取付説明書	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	—

取説コード

EXM-174

JZZ639159A
202408_1049
202501A_1049